

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

目 次

| | |
|----------------------|----|
| 1 法人本部 | |
| (1) -① 法人本部運営 | 1 |
| (1) -② 地域における公益的な取組 | 6 |
| (2) 障害者支援センター管理事業 | 7 |
| 2 障害者支援センター相談支援事業所 | 9 |
| 3 障害者支援センター多機能型事業所 | |
| (1) 生活介護事業 | 10 |
| (2) 自立訓練（生活訓練）事業 | 12 |
| (3) 就労移行支援事業 | 14 |
| (4) 就労継続支援B型事業 | 17 |
| (5) 就労定着支援事業 | 19 |
| 4 銀河 | |
| (1) 生活介護事業 | 20 |
| (2) ガイドヘルプサービス事業所 | 22 |
| 5 障害者支援センター | |
| (1) 障害者地域就労援助センター事業 | 24 |
| (2) 障害者就業・生活支援センター事業 | 29 |
| (3) 地域障害者施設支援事業 | 31 |
| (4) 手話通訳者等養成事業 | 34 |
| (5) 基幹相談支援センター等事業 | 35 |
| 6 障害者一時ケア事業 | 39 |
| 7 発達障害支援センター就労支援事業 | 42 |
| 8 障害者相談支援キーテーション事業 | 44 |
| 9 けやき体育館 | |
| (1) けやき体育館管理・運営事業 | 47 |
| (2) 障害者余暇活動支援事業 | 50 |
| ○福祉研修センター研修一覧表 | 巻末 |

1 法人本部

(1)－①法人本部運営

1 事業概要

法人運営に係る評議員会、理事会を開催し、事業計画、予算、決算等を策定するとともに、職員の採用、育成、人事、労務管理を行った。また、人材の確保に向けた制度の創設や SDGs パートナー登録など、法人として新たな取組みを行った。

2 事業内容

(1)理事会の開催

| 開催日 | 出席・同意数／定数 | 主な議題 |
|-------|------------------|--|
| 4月1日 | 理事 6/6 監事 2/2 | ・常務理事の選定 ・評議員選任・解任委員会委員の選任 ・常務理事の報酬の改定 ・専決処分の承認 |
| 5月26日 | 理事 6/6 監事 2/2 | ・令和3年度事業報告、収支決算、監事監査報告 ・経理規程の一部の改正 ・理事候補者の推薦 ・資金運用実施計画 ・定時評議員会の招集 |
| 12月2日 | 理事 6/7 監事 1/2 | ・専決処分の承認 ・育児・介護休業規程の一部の改正 ・職員給与、退職手当規程の一部の改正 ・定款19条第4項に規定する報告 |
| 3月17日 | 理事 7/7 監事 2/2 | ・専決処分の承認 ・準職員就業規則の一部の改正 ・契約職員及び再雇用職員就業規則の一部の改正 ・非常勤職員就業規則の一部の改正 ・令和5年度事業計画、収支予算 ・評議員候補者の推薦 ・苦情解決制度における第三者委員の選任 ・定款19条第4項に規定する報告 |

(2)評議員会の開催

| 開催日 | 出席・同意数／定数 | 主な議題 |
|-------|-----------|----------------------|
| 6月16日 | 評議員 5/8 | ・令和3年度収支決算 ・理事の選任 |

(3)評議員選任・解任委員会の開催

| 開催日 | 出席・同意数／定数 | 議題 |
|-------|-----------|-------------|
| 3月17日 | 委員3/3 | ・評議員の選任(1名) |

(4) 監査の実施

監事監査

| | |
|------|-------------------------|
| 実施日 | 5月19日 |
| 実施者 | 法人監事2名(大崎ケイ子氏、渋谷久美氏) |
| 対象 | 令和3年度法人運営(事業)及び財務(収支決算) |
| 監査結果 | 5月26日理事会に報告のとおり |

(5) 運営協議会の開催

| 開催日 | 出席者数/現在数 | 議題 |
|----------|----------|---|
| 9月15日(木) | 8名/9名 | ・事業団が行っている事業について ・松が丘園の防災対策について ・地域との連携について |

(6) 人材の確保

ア 新規学卒者等を主な対象に1回目を実施した。福祉系資格保有者を対象に2回目を実施した。また、看護職員の採用募集を行ったが、いずれも採用に至らなかった。契約職員の募集を2回実施し採用者2名となった。

| 区分 | 募集期間 | 募集人数 | 応募人数 | 採用人数 |
|-----------------|--------------|------|------|------|
| 正規職員・福祉職員(1回目) | 4月22日～6月20日 | 若干名 | 7 | 0 |
| 正規職員・福祉職員(2回目) | 12月1日～1月6日 | 若干名 | 8 | 0 |
| 正規職員・看護職員(1回目) | 10月3日～10月24日 | 1名 | 0 | 0 |
| 正規職員・看護職員(2回目) | 11月1日～11月22日 | 1名 | 0 | 0 |
| 正規職員・看護職員(3回目) | 12月1日～随時 | 2名 | 0 | 0 |
| 契約職員・生活支援員(1回目) | 8月 | 若干名 | 6 | 2 |
| 契約職員・生活支援員(2回目) | 2月 | 5～6名 | 5 | 0 |

イ 障害者雇用拡充に向けた取組み

法人本部と就労援助センターとの連携による障害者雇用プロジェクトチームにおける検討

| 開催日 | 議題 |
|----------|--|
| 1月24日(火) | ・障害者雇用の方針について ・事業団における障害者雇用率の目標数値について |

(7) 人材の育成

ア 職員研修の実施

| 研修区分 | | 内容 | 参加人数 |
|--------|-------------|---|-----------------------|
| 法人本部研修 | 職場内研修 | ・新規採用職員研修(法人内) ・管理職研修(3回) | 8 7 |
| | | ・ハラスメント研修(対面) ・感染症対策セミナー(オンライン) ・虐待防止セミナー(2回 オンライン) ・交通事故防止研修(オンライン) | 78 78 全職員 78 |
| | 専門研修 職場外 | ・新主査研修(コーチング) ・新任主任研修(OJTリーダー育成) | 1 2 |

| | | | |
|-----|------|---|--|
| 所属別 | | 資格取得研修 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県サービス管理責任者基礎研修 1 ・神奈川県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修 1 ・神奈川県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者実践研修(後期開催コース) 1 ・介護職員等の喀痰吸引等のための指導者伝達講習会 1 ・障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修(初任者研修) 1 ・職業紹介責任者講習 2 ・職場適応援助者養成研修 2 ・障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修 1 ・神奈川県相談支援従事者初任者研修・プレ研修 1 ・神奈川県相談支援従事者現任研修 3 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修 1 ・行動援護従事者養成研修 1 ・社会福祉法人会計実務講座初級 B コース 1 ・食品衛生責任者養成講習 1 ・甲種防火管理新規講習 1 ・神奈川県ポッチャ審判員養成講習会 1 | |
| | 派遣研修 | 外部機関・専門 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・自閉症の学習スタイル 1 ・障害者と困窮のネットワーク シンポジウム 1 ・横浜市医師会小児在宅医療研修講演会 なぜ医療的ケア児の保育園入園は難しいの 1 ・構造化のアイデア 1 ・X-pointCloud トライアル web セミナー 1 ・医療的ケア看護師研修会(7月) 5 ・苦情解決研修会 1 ・アセスメント技術研修 1 ・みんなで考える『精神障害にも対応した地域包括ケアシステム』 1 ・対人援助の基礎を学ぼう 2 ・コミュニケーションソーシャルワーク 2 ・安全運転研修 2 ・障害福祉施設協議会 新任職員研修会 1 ・多職種連携スキルアップ研修「入退院支援」 1 ・全国基幹相談支援センター強化研修会 2 ・精神医学基礎研修第一回オンデマンド研修 強迫・不安症 1 ・神奈川県意思決定支援ガイドライン研修 1 ・ギャンブル等依存症研修 1 ・自閉症基礎セミナー2022 1 ・重度・重症児(者)医療・療育(基礎)講習会 1 ・強度行動障害支援者養成研修 1 ・人材育成のキホン 経験を学びに変え、支援の質を上げる 1 ・発達障害医学セミナー 1 ・インターネット・ゲームに関する相談支援 1 ・相談支援従事者専門コース別研修 障がい児支援 1 ・人を育て、職場を変えるスーパービジョン 1 ・厚生労働省心の健康づくり対策事業思春期精神保健研修 1 | |

| | | |
|--|-----------------------------------|----|
| | ひきこもり対策研修 | |
| | ・動き出したヤングケアラー支援やってみてどうだった？ | 1 |
| | ・ファシリテーション研修 | 1 |
| | 福祉研修センター | |
| | ・障害者福祉制度の基礎 | 5 |
| | ・相模原市障害福祉の歴史 | 3 |
| | ・相模原市の障害福祉制度 | 4 |
| | ・障害児の理解 | 5 |
| | ・障害者の理解 | 4 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ 支援に役立つ面接術 | 5 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ 記録の方法 | 4 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ ストレングス・エンパワメントの視点を学ぶ | 2 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ 対人支援の専門職とは | 10 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ 対人支援技術の基礎を学ぼう | 1 |
| | ・障害福祉基礎研修Ⅱ コミュニティソーシャルワーク | 1 |
| | ・支援技術向上研修 医療観察法について学ぶ | 3 |
| | ・支援技術向上研修 精神障害者の支援を考える | 2 |
| | ・これからの生産活動を考える～コロナ禍における生産活動のありかた～ | 1 |
| | ・工賃アップセミナー②「工賃アップを推進するためには」 | 1 |
| | ・福祉と教育の連携 | 2 |
| | ・福祉と就労と雇用をつなぐツールとは何か？ | 7 |
| | ・サービス等利用計画と個別支援計画の関係 | 1 |
| | ・摂食について～基本的な知識と実際の介助について～ | 1 |
| | ・ソーシャルワークアプローチ研修 | 1 |
| | ・スーパービジョン | 2 |
| | ・障害平等研修 | 3 |
| | ・精神障害者支援の助っ人とは？ | 3 |
| | ・成年後見制度の現状と今後の見通しについて | 1 |
| | ・事例検討会の方法 | 2 |
| | ・相模原市強度行動障害支援者養成研修(基礎研修) | 1 |

イ 資格取得(登録)の状況

* 令和4年度資格取得届受理

| |
|-------------------|
| 精神保健福祉士 1、介護福祉士 1 |
|-------------------|

(8) リスクマネジメント

ア 危機管理会議

| | |
|-----------|--|
| 災害対策委員会 | 感染症対策を踏まえた松が丘園・銀河の合同防災訓練の実施 災害備蓄食料のフードバンクへの提供 福祉避難所開設シミュレーションの実施 |
| 感染症対策委員会 | 新型コロナウイルス感染症対策研修、吐物処理訓練の実施 職員セルフチェックによる感染症対策の再確認と意識啓発 |
| 虐待防止委員会 | 虐待防止研修の実施(2回) セルフチェックリストと意見交換(2回) 意識啓発チラシ作成、身体拘束適正化委員会 |
| 交通事故防止委員会 | 交通事故防止・事故防止研修の実施と意識啓発 事故報告・ヒヤリ・ハット報告の情報共有 |

イ 苦情解決体制

第三者委員会による苦情等の状況報告と対応への助言

単位:件

| 年 | 苦情 | 苦情の分類 | | | | ご意見・ご要望 |
|----|----|--------|---------|------|-----|---------|
| | | 人的サービス | 施設の管理運営 | 施設設備 | その他 | |
| R4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| R3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

ご意見・ご要望の内容

| |
|-----------------------|
| 相談支援事業所の郵送物等の対応に関すること |
|-----------------------|

ウ 事故及びヒヤリ・ハット報告の状況

単位:件

| 年度 | 事故報告 | 交通事故・違反 | 事務処理ミス | ヒヤリ・ハット報告 |
|----|------|---------|--------|-----------|
| R4 | 11 | 5 | 1 | 10 |
| R3 | 4 | 2 | 0 | 6 |

エ 個人情報保護・開示

開示申出件数:0件

(9)広報活動及び情報公開

ア ホームページの更新:年間 195回

イ 機関紙「こもれび」の発行:年間2回・計2,400部・地域の方、関係機関等へ配布

ウ 松が丘園祭:10月14日~10月31日までの期間開催とし、「松が丘写真館」としての写真作品の展示、オンラインイベント「まつフェス」等を実施した。

(10)職員の労務管理及び福利厚生

ア 衛生委員会の開催:毎月1回開催

イ ストレスチェックの実施:令和4年11月・対象者72人

ウ 臨床心理士による職員なんでも相談の実施:相談件数18件(事業団17件 文化財団1件)

エ インフルエンザ予防接種費用の一部補助:利用者26人

(11)利用者満足度調査(アンケート)の結果

実施期間:10月1日~31日

| 事業名 | 配布数 | 回収数 | 回収率 | 回答に占める 全体的に満足・ ある程度満足の割合 |
|------------|-----|-----|-------|--------------------------------|
| 多機能型事業所 | 56 | 54 | 96.4% | 96.3% |
| けやき体育館 | 169 | 137 | 81.1% | 98.4% |
| 銀河・生活介護事業所 | 40 | 27 | 67.5% | 100% |
| 障害者一時ケア事業 | 89 | 55 | 61.8% | 100% |

(12)その他

ア かながわ障害者雇用優良企業の認証

障害者雇用への積極的な取組みの結果、令和3年度の障害者実雇用が5.53%となり、令和4年度に、「かながわ障害者雇用優良企業」の認証を受けた。

1 法人本部

(1)－② 地域における公益的な取組

1 事業概要

社会福祉法人の責務である「地域における公益的な取組」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、オンライン方式と対面方式で交流イベントを実施した。

2 事業内容

(1)知的障害者フリースペース活動事業「まつカフェ」実施状況

単位:人

| 年度 | 日時・内容 | 活動場所 | 参加者数 |
|----|---------------------------------------|-------------------------------|------|
| R4 | 9月11日(日)13:30～15:30 おすすめ動画を楽しむ会 | 松が丘園 | 4 |
| | 10月15日(土)13:30～15:30 楽しくミニゲームであそぶ会 | 松が丘園とオンラインによる実施 (ハイブリッド形式) | 11 |
| | 11月17日(土)13:30～15:30 イントロクイズ | 松が丘園 | 5 |
| | 12月18日(日)13:30～15:30 カラオケで楽しむ会 | 松が丘園 | 8 |
| | 1月21日(土)13:30～16:00 楽しくミニゲームであそぶ会 | 松が丘園 | 7 |
| | 2月25日(土)13:30～16:00 カラオケで楽しむ会その2 | 松が丘園 | 12 |

(2)みんなのけやきカフェ

単位:人

| 年度 | 日時・活動場所 | 内容 | こども | 大人 | 合計 | |
|----|----------|------------|--------|----|----|----|
| R4 | 3月21日(火) | けやき 体育館 | 食事の提供 | 3 | 23 | 26 |
| | | | ボッチャ体験 | 2 | 2 | 4 |

(3)プロジェクトチームでの運営

地域における公益的な取組を、地域課題への実践的なアプローチ方法として位置付けるために、日々利用者と接する就労相談・生活相談・余暇活動支援・通所支援部門の担当者によるプロジェクトチームで企画・運営した。

単位:回

| 年度 | 開催回数 | 内容 |
|----|------|--|
| R4 | 13 | ・各回講座実施に向けた内容整理・役割分担 ・講座前リハーサル |
| R3 | 8 | ・運営テスト(ハイブリッド形式設定・感染症対策のための機材配置) ・イベント実施後のニーズ確認やイベント企画の調整など |

1 法人本部

(2)障害者支援センター管理事業

1 事業概要

障害者支援センター松が丘園全体に係る統括及び施設の維持管理を適宜実施し、コロナ禍において、利用者に安全・安心であり、職員が働きやすい施設環境の整備を進めた。

2 事業内容

(1)松が丘園全体に係る統括

| 項目 | 内容 | 実施日等 |
|-----------|---------------------------|------------------------------|
| 安全運転研修 | 自動車教習所での実車体験(評価シートと指導)と座学 | トヨタドライビングスクール立川校 送迎担当随時実施 |
| 防災訓練(第1回) | 火災想定、消火訓練、水消火器による消火訓練 | 6/22・140名参加 |
| 防災訓練(第2回) | 火災想定、消火訓練、水消火器による消火訓練 | 11/17・130名参加 |

(2)施設の維持管理

| 修繕・機器項目 | 内容 | 施行業者 |
|---------|-------------------------------------|------------|
| 消防用設備修繕 | 非常照明交換 非常照明バッテリー交換 | 河本総合防災 |
| 建物・館内修繕 | トイレフラッシュバルブ取替修繕 加圧給水ポンプ取替 | 野崎工業所 |
| 建物・館内修繕 | 1階点字タイル貼替 階段点字タイル貼替 1階廊下タイル貼替 | 西野工務店 |
| 建物・館内修繕 | 相談室1・保健室ブラインド／カーテン交換 | 小林住設 |
| 建物・館内修繕 | 食堂／外灯他LED照明交換 エントランス照明器具修繕 | わきざき電能サービス |
| 建物・館内修繕 | 食堂・会議室放送設備修繕 無線LANアクセスポイント増設 | AICOM |
| 建物・館内修繕 | UTM設定拠点間ネットワーク強化 | リコージャパン |

| 業務委託項目 | 内容 | 委託業者 |
|--------------|------------------------|------------|
| 清掃等 | 毎日の日常清掃及び年2回定期清掃 | 清美 |
| 警備 | 出入管理、巡回等警備 16:50～22:30 | 蒼鳳 |
| 機械警備 | 夜間機械警備 22:30～翌日 8:30 | 相模警備保障 |
| 一般廃棄物等回収、処理 | 一般・産業廃棄物の運搬、回収、処理 | ダストソリューション |
| 消防用設備保守点検 | 消火器具、屋内消火栓設備等の保守点検 | 河本総合防災 |
| 自家用電気工作物保守点検 | 受電設備、配電設備等の保守点検 | 関東電気保安協会 |
| 冷温水発生機保守点検 | 冷温水発生機保守点検・冷暖切替 | テクノ矢崎 |
| エレベーター等保守点検 | エレベーター保守点検、24時間遠隔監視 | 日立ビルシステム |
| 樹木剪定 | 敷地内樹木剪定 | 相模植木 |
| 害虫駆除 | 館内・厨房害虫駆除 | 大清産業 |

(3)災害対策

福祉避難所を開設する手順を確認するため、福祉避難所開設シミュレーションを実施した。(1/16実施、参加者7名)

(4)新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルスワクチン接種会場として、様々な事情により一般会場では接種が難しい障害児者に対し、安心して接種ができるよう相模原市と協力して実施した。また、感染拡大予防として、施設等の従事者等に対する集中検査実施に対して協力した。

新型コロナワクチン接種会場

単位:回

| 年度 | 障害児会場 | 障害者会場 | 合計 |
|----|-------|-------|----|
| R4 | 2 | 11 | 13 |
| R3 | - | 6 | 6 |

2 障害者支援センター相談支援事業所

1 事業概要

障害福祉サービス利用申請にあたって必要となるサービス等利用計画の作成及び障害者支援施設や精神科病院等からの退所・退院を希望する障害者の相談支援を行った。
(指定特定相談支援事業所、指定一般相談支援事業、障害児相談支援事業)

2 事業内容

サービス等利用計画及び障害児支援利用計画作成の状況
新型コロナウイルス感染防止策を講じながら、訪問や同行などコロナ禍前に行っていた対面による支援を実施し、相談者の状況を踏まえたきめ細やかな相談支援を行った。

単位:人(3月末時点)

| 年度 | 契約者数 | 内 訳 | | |
|----|------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | | サービス等利用計画の作成 (特定相談支援) | 地域移行支援 (一般相談支援) (※) | 障害児支援利用計画の作成 (障害児相談支援) |
| R4 | 296 | 275 | 0 | 21 |
| R3 | 294 | 275 | 0 | 19 |

(※)年間対応実人数

3 障害者支援センター多機能型事業所

(1)生活介護事業

1 事業概要

医療的ケアが必要な方を含む、重度の障害のある方の活動の場として、一人ひとりが豊かな生活が送れるよう、日々の状態と個々の意思に合わせた日中活動や健康管理等を実施した。

2 事業内容

(1)利用者登録者数(3月末日現在) 単位:人

| 年度 | 人数 | うち要医療的ケア |
|----|----|----------|
| R4 | 20 | 13 |
| R3 | 17 | 10 |

*全員が重症心身障害者認定及び障害支援区分6

(2)年間利用状況

| 年度 | 開所日数 | 定員(人) | 延べ利用人数 | 利用率 |
|----|------|-------|--------|-------|
| R4 | 238 | 10 | 1,878 | 78.9% |
| R3 | 234 | 10 | 1,633 | 69.8% |

(3)入退所の状況

| | 人数 | 入所前の所属/退所先 |
|----|----|-----------------------|
| 入所 | 3 | 相模原中央支援学校2人/津久井養護学校1人 |
| 退所 | 0 | |

(4)提供したサービス内容

ア 日中プログラム

① 近隣への外出・散歩

感染症対策を講じながら、淵野辺公園や近隣の散策を行った。

② 創作活動・園芸活動等

(内容)

| | |
|-------|--|
| 季節的活動 | 鯉のぼり飾りつけ、菖蒲湯で足湯、園芸活動、七夕を楽しむ、涼を感じる制作、夏祭り、ゲーム大会、怪談話を楽しむ、読書の秋を楽しむ、名月を楽しもう、ハロウィン、クリスマス演奏会、焚き火体験、年賀状作成、書初め、正月遊び、温泉気分で足湯、節分豆まき、ひな祭りを楽しむ、アルバム作成 |
| その他 | ゲームを楽しむ、楽しく体を動かそう、虫歯予防しよう、レクリエーション大会、映画鑑賞会、アロマで心地よさ探し、できるかな??実験しよう、カレンダー制作、初詣の気分を楽しもう |

③ 社会体験

感染症対策を第一に考え、ケアルーム2にて餅つきを行った。

イ 医療的ケア

栄養剤や水分、ミキサー食の注入や喀痰吸引等の医療的ケアを実施した。

(医療的ケアの実施状況)

単位:回

| 年度 | 注入 | 吸引 | 吸入 | 酸素吸入 | その他 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|------|----------------|-------|
| R4 | 925 | 666 | 135 | 108 | 120(人工呼吸器管理43) | 1,954 |
| R3 | 667 | 419 | 128 | 102 | 109(人工呼吸器管理28) | 1,425 |

ウ コロナ禍の対応を踏まえた安楽な環境の支援

ケアルームを一部改修し、ケアスペースを増設したことで、感染対策に充分必要な距離を確保し、移動の動線やベッド、車いすの配置を個々の体調に合わせることが可能となり、安楽な環境を整えた。

エ 送迎

利用者の状況に応じて、リフト車等を利用して行った。車内換気を徹底し、利用者の乗車定員を抑えることで、車内の密を避け安全な送迎を行った。

送迎時に利用者の状況について、家族との情報共有を行った。

(送迎回数)

単位:回

| 年度 | リフト車 | ワゴン車等 | 合計 |
|----|-------|-------|-------|
| R4 | 1,195 | 330 | 1,525 |
| R3 | 1,175 | 286 | 1,461 |

(5) 医療的ケア委員会

医療的ケアを安全かつ適正に実施するために、常務理事を委員長とし、管理職、担当職員、看護師、嘱託医を委員とする医療的ケア委員会を開催し、医療的ケアを必要とする新規利用者の利用状況及び追加項目の審議を行った。また、医療的ケア総括医と緊密な情報交換を行い、利用者支援で必要な課題を確認、共有した。

(6) 職員の資質向上

相模原市内において重症心身障害児者の支援に携わる職員に必要な知識・技術の習得及び専門性向上の為、支援技術向上研修(摂食・ポジショニング)をオンラインにて実施した。また、利用者個人のケアについて、対面でケア検討会(摂食)を開催し、本人・家族・関係機関との情報共有を行った。

(7) 医療的ケア総括医との連携強化

ア 緊急時の連絡体制及び対応について、医療的ケア総括医の助言を基に、マニュアルの作成と見直しを行った。

イ 医療的ケアに必要な知識、技術の習得のため、医療的ケア総括医による研修を実施した。

(8) 関係機関との連携

ア 重症心身障害児者ネットワーク会議

市内重症心身障害児者の支援者間のネットワーク構築を目的として実施した。(オンライン開催)

(内容)

第1回 新規利用者の受け入れに関して困っていること

第2回 個別支援計画書に関する(意思決定について、書式、面談運営等)各事業所の取組みや工夫について

第3回 意思決定支援の方法

第4回 次年度重心ネットワーク事業計画について

イ 神奈川県重症心身障害児者協議会

コロナ禍における各施設の対応等の情報交換を実施。(オンライン及び対面で開催)

3 障害者支援センター多機能型事業所

(2)自立訓練(生活訓練)事業

1 事業概要

将来的に就労を目指す若年障害者等を対象に、基礎的な生活力を身につけられるよう自立した生活に必要な講座やプログラムを企画、実施した。ライフサポート講座では、スマートフォンの機能や地図を使って目的地へ移動する事を行うなど、実践的な技術を身につける講座を開催した。

2 事業内容

(1)利用者数(3月末日現在) 単位:人

| 年度 | 利用者数 |
|----|------|
| R4 | 15 |
| R3 | 9 |

(2)年間利用状況

| 年度 | 開所日数 | 定員(人) | 延べ利用人数 | 利用率 |
|----|------|-------|--------|-------|
| R4 | 238 | 18 | 3,204 | 74.8% |
| R3 | 237 | 18 | 2,045 | 47.9% |

(3)提供したサービスの内容

ア 作業能力向上プログラム(企業受注作業)

| 年度 | 工賃合計 | 支給人数 | 平均工賃(月額/人) |
|----|----------|------|------------|
| R4 | 372,800円 | 170 | 2,193円 |
| R3 | 270,990円 | 108 | 2,509円 |

イ 就労準備基礎プログラム

| テーマ | 場所・内容 | 実施日・回数等 |
|----------------|--|--------------|
| インターンシップ(職業体験) | けやき体育館(掃除) | 延べ7人・14日 |
| ビジネスマナー講座 | 就労の心構え、ルールとマナー、DVDで学ぶ「就労とは」、ビジネスマナー講座等 | 5月～3月 計5回 |
| 履歴書の書き方 | 氏名・住所・学歴・職歴等 | 1月26日 |
| 仕事体験 | スーパーのバックヤード体験 | 2月16日 |

ウ 自立促進プログラム

| 事業名 | 実施回数 |
|----------------------|------|
| 生活力を高める講座(制度について) | 1回 |
| コミュニケーショントレーニング | 随時個別 |
| 金銭管理 | 随時 |
| 創作講座 | 70回 |
| 保健衛生講座(感染症予防対策) | 1回 |
| 家事講座(靴の洗い方・ゴミの分別・洗濯) | 3回 |

エ 資格取得促進プログラム

| 事業名 | 実施期間 | 修了者数(人) |
|---------------|---------|---------|
| ビルメンテナンス講座 | 6月～9月 | 14 |
| 介護職員初任者研修 | 10月～12月 | 8 |
| サービスケアサポーター研修 | 10月～12月 | 14 |

オ 体力増進プログラム

| 事業名 | 実施回数 |
|-------|------|
| よさこい | 62回 |
| ストレッチ | 200回 |

カ ライフサポート講座

| 事業名 | 実施日 |
|------------------------------|--|
| ライフサポート講座 (12回) 延べ150人 | 食育講座(4/21)、衛生管理(5/24)、食事マナーについて(6/17)、 バーチャルレストラン(7/21)、コンビニ弁当について(7/21)、交通 安全講座(8/19)、カロリーについて(8/22)、栄養について(8/2 6)、季節の料理を知る(11/18)、グループホームを学ぶ(1/7)、生活 に必要な事務手続き(2/28)、目的地に行こう(3/16) |

キ その他

| 事業名 | 実施日 |
|-----------------------------|--|
| 社会人研修 | 2月3日 |
| 地域との交流活動 | 7月16日(津久井養護学校)、1月15日(文化芸術祭)、 2月19日相模原”ゆめ”プロジェクト、3月2日(相模原市立 中央支援学校) |
| 多機能型事業所運動会 | 12月2日、12月15日 |
| 余暇体験:余暇支援講座 | 3月10日 |
| 実践報告「卒業後のわたしたち」(福祉研修センター事業) | 3月14日 |

(4) 日常生活の支援(就労移行支援事業・就労継続支援B型事業と共通)

ア 食事の提供

栄養士作成の献立によるバランスのとれた給食の提供を行った。
(厨房業務委託業者:ハーベスト㈱)

イ 健康管理

・総合健康診断 8回(11月~12月)
(5~6名の班に分かれ、総合相模更生病院にて受診)
・定期健康相談 精神科:4回/年

ウ 苦情解決・権利擁護

福祉オンブズマンネットワーク来所相談 9回
(5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、2月、3月)

エ その他

次年度多機能型事業所の利用契約説明会 2回(2月7日、2月24日)

3 障害者支援センター多機能型事業所

(3)就労移行支援事業

1 事業概要

一般就労を希望する障害者を対象に、就労にむけたプログラムに加え、利用者一人ひとりの就職にむけた課題に沿った講座を実施したことで、就労者の増加に繋がった。

2 事業内容

(1)作業班別利用者数(3月末日現在)

単位:人

| 年度 | | 男 | 女 | 計 | 合計 |
|----|-------|---|---|---|----|
| R4 | 食品喫茶班 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | 企業受注班 | 0 | 1 | 1 | |
| R3 | 食品喫茶班 | 5 | 4 | 9 | 14 |
| | 企業受注班 | 1 | 4 | 5 | |

(2)各月の利用者数の推移(当該月の最大値)

単位:人

| 年度/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 年平均 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|
| R4 | 13 | 13 | 13 | 13 | 13 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 9 | 4 | 11.5 |
| R3 | 22 | 19 | 19 | 19 | 17 | 17 | 15 | 14 | 15 | 14 | 14 | 14 | 16.6 |

(3)年間利用状況

| 年度 | 開所日数 | 定員(人) | 延べ利用人数 | 利用率 |
|----|------|-------|--------|-------|
| R4 | 238 | 18 | 2,008 | 46.9% |
| R3 | 237 | 18 | 3,370 | 79.0% |

(4)就労状況

| 年度 | 人数 | 就労先 |
|----|----|---|
| R4 | 9 | 三菱重工業(株)、第五電子(株)、(株)ビーネックスウィズ、(株)ワールドスタッフィング、日産自動車(株)、生活協同組合パルシステム神奈川、(株)STARTLINE IBUKI ファーム、はーとふる農園 |
| R3 | 7 | 三菱重工業(株)、医療法人相愛会相愛病院、(株)ホンダカーズ神奈川西、(株)ニコんつばさ工房相模原事業所、(株)JPR |

(5)提供したサービスの内容

ア 作業能力向上プログラム(食品喫茶作業、企業受注(箱折り等)作業)

| 年度 | 工賃合計 | 支給人数 | 平均工賃(月額/人) |
|----|-------------|------|------------|
| R4 | 1,269,180 円 | 138 | 9,197 円 |
| R3 | 2,341,640 円 | 201 | 11,650 円 |

イ 就労準備プログラム

| テーマ | 場所・内容 | 実施人数・回数等 |
|-----------|--|------------------------------|
| 企業見学 | (株)ミートコンパニオン、三菱重工業(株)、はーとふる農園、(株)STARTLINE IBUKI ファーム、(福)合掌苑特別養護老人ホーム桂寮、(株)ビーネックスウィズ、(株)ワールドスタッフティング、日産自動車(株)、生活協同組合パルシステム神奈川、(株)スタッフサービス・ビジネスサポート | 延べ15回 |
| インターンシップ | げやきカフェ | 2人 |
| ビジネスマナー講座 | 身だしなみ講座 清掃入門 面接練習 | 随時実施 1回 随時実施 |
| 履歴書の書き方 | | 随時実施 |
| 就労準備講座 | 就職ガイダンス(就職を目指すために必要な情報提供) 仕事を考える 目標管理シート 働く準備について 就職活動とは | 随時実施 1回 1回 2回 2回 |

ウ 一般就労移行支援プログラム

| テーマ | 場所・内容 | 実施人数・回数等 |
|---------|--|--|
| 面接対策講座 | | 随時実施 |
| 企業実習 | (株)ワールドスタッフティング 生活協同組合パルシステム神奈川 はーとふる農園 医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院 (株)ビーネックスウィズ (福)合掌苑特別養護老人ホーム桂寮 三菱重工業(株) (株)ミートコンパニオン | 1人 1人 2人 1人 1人 1人 4人 1人 |
| 求職活動支援 | | 随時実施 |
| 職場定着支援 | 会社訪問、来所面談 | 延べ13人 |
| 就職ガイダンス | 採用先に合わせた求職活動について | 12回 |
| 職業評価 | | 8人 |
| TTAP | ※TTAP:自閉症スペクトラムの移行アセスメントプロフィール(地域生活に必要なスキルの評価を行う検査) | 1人 |

エ 自立促進プログラム

| 事業名 | 実施日・回数等 |
|---------------------|---------|
| 生活力アップ講座(感染症予防対策) | 10月24日 |
| こころのセルフマネジメント講座 | 7月29日 |
| コミュニケーショントレーニング | 2月24日 |
| 交通安全講座 | 8月19日 |
| ビジネストレーニング(e-ラーニング) | 随時 |
| 地図を見て目的地を目指す | 3月20日 |

オ その他

| 事業名 | 実施日・回数等 |
|---------------------------------|--------------|
| 多機能型事業所運動会 | 12月2日、12月15日 |
| 社会人研修 | 2月3日 |
| 実践報告「卒業後のわたしたち」(福祉 研修センター事業) | 3月14日 |
| 送別セレモニー | 個別実施 |
| 就労アセスメント | 1回 |

(6) 日常生活の支援

3-(2) 自立訓練事業の「2-(4) 日常生活の支援」に記載の内容に同じ(p.13)

3 障害者支援センター多機能型事業所

(4)就労継続支援B型事業

1 事業概要

障害種別を問わず、地域の潜在的な通所ニーズに対応した。生産活動を通して就労意欲や生産能力の向上を図り、利用者個々の要望に合わせた支援を行った。生産活動はコロナ禍により減少していた看板作業の受注数が増加した。新たに、講座「地域の社会資源を知る」と「将来について考える講座」を行い、地域生活の質の向上に役立てた。

2 事業内容

(1)利用者数(3月末日現在) 単位:人

| 年度 | 利用者数 |
|----|------|
| R4 | 11 |
| R3 | 13 |

(2)年間利用状況

| 年度 | 開所日数 | 定員(人) | 延べ利用人数 | 利用率 |
|----|------|-------|--------|-------|
| R4 | 238 | 14 | 2,134 | 64.0% |
| R3 | 237 | 14 | 2,539 | 76.5% |

(3)提供したサービスの内容

ア 作業能力向上プログラム

① 企業受注作業

| 年度 | 工賃合計 | 支給人数 | 平均工賃(月額/人) |
|----|------------|------|------------|
| R4 | 1,707,380円 | 140 | 12,196円 |
| R3 | 2,056,850円 | 180 | 11,427円 |

② 新型コロナウイルス関連商品製作

自主製品の種類の増加(感染予防板、フェイスシールド)

③ 個別の適性に配慮した作業展開 随時実施

イ 就労準備プログラム

| 事業名 | 実施人数・回数等 |
|-----------------|----------|
| ビジネスマナー講座(清掃入門) | 1人・1回 |
| 企業見学 | 2人・2回 |
| インターンシップ(職業体験) | 1人・3日 |
| 履歴書の書き方 | 1人・2回 |
| 就労準備講座 | 1人・1回 |
| 身だしなみ講座 | 8人・1回 |

ウ 一般就労移行支援プログラム

| 事業名 | 実施人数・回数等 |
|--------|----------|
| 面接対策講座 | 1人・1回 |
| 企業実習 | 2人・10日 |
| 求職活動支援 | 随時実施 |

エ 自立促進プログラム

| 事業名 | 実施日・回数等 |
|-------------------------------|---------|
| 地域の社会資源を知る「運動編」(けやき体育館) | 5月30日 |
| みだしなみ講座(新型コロナ予防編) | 12月28日 |
| 地域の社会資源を知る「手続き編」(一人暮らし講座) | 2月6日 |
| 将来について考える講座「グループホーム見学(オンライン)」 | 2月8日 |

オ その他

| 内容 | 実施日・回数等 |
|---------------------------------|--|
| 多機能型事業所運動会 | 12月2日、12月15日 |
| 社会人研修 | 2月21日 |
| 地図を見て目的地に行く | 3月17日 |
| 実践報告「卒業後のわたしたち」 (福祉研修センター事業) | 3月14日 |
| 社会体験(横須賀) | 3月23日 |
| 送別会 | 個別実施 |
| 利用者懇談会 | 4月13日、5月18日、6月8日、7月13日、 8月24日、9月14日、10月12日、11月9日、 12月14日、1月11日、2月8日、3月8日 |
| よさこい | 4回 |
| 社会生活向上講座(麻溝公園) | 4月28日 |

(4) 日常生活の支援

3-(2) 自立訓練事業の「2-(4) 日常生活の支援」に記載の内容に同じ(p.13)

3 障害者支援センター多機能型事業所

(5)就労定着支援事業

1 事業概要

就労移行支援事業等の利用を経て一般就労した障害者に対し、相談や企業訪問を通じて企業や家庭等と連携を図り、働くことに伴う課題を確認し、就労定着に必要な支援を行った。新たに、企業向けに障害理解の促進を図るチラシを作成し、提示することを通し、就労定着支援事業の理解を深めたことで、ナチュラルサポート※を促進することができた。

※ナチュラルサポート:身近な人から自然な形で得られる支援

2 事業内容

(1)延べ契約者数 単位:人

| 年度 | 延べ契約者数 |
|----|--------|
| R4 | 20 |
| R3 | 25 |

(2)年間支援状況

就労者の職場定着を支援するため、企業への巡回訪問や、利用者や家族等の面談を行い、企業や家庭との連携を図った。

単位:件

| 年度 | 企業訪問 | 来所 | 電話等 | 合計 |
|----|------|-----|-----|-----|
| R4 | 64 | 140 | 290 | 494 |
| R3 | 62 | 143 | 769 | 974 |

(3)支援企業状況

| 就 労 先 | 対象者数 |
|----------------------------------|------|
| (株)ビーネックスウィズ | 3 |
| (株)ハートフルアクア | 1 |
| トッパン・フォームズ・オペレーション(株) | 2 |
| (株)ウエルストーンエクスプレス相模原営業所 | 1 |
| (福)上溝緑寿会コスモスセンター特別養護老人ホームコスモスホーム | 1 |
| 相模原市教育委員会教育センター | 1 |
| わらべや日洋(株)相模原工場 | 1 |
| (株)富士薬品ドラッグストアセイムス南橋本店 | 1 |
| (福)幸会特別養護老人ホーム大野台幸園 | 1 |
| (株)カワタキコーポレーション相模センター | 1 |
| 三菱重工業(株)MHIファシリティサービス(株) | 5 |
| 医療法人相愛会相愛病院 | 1 |
| 第五電子工業(株) | 1 |
| (株)ニコンつばき工房 | 1 |
| (株)ホンダカーズ神奈川 | 1 |
| u-select 相模原中央 | 1 |

(4)企業に対する障害理解の促進活動

障害について理解を深めるチラシ及び就労定着支援事業についてのパンフレットを配布した。
配布先: 5社

4 銀河

(1)生活介護事業

1 事業概要

一人ひとりがその人らしい充実した生活を送れるよう、食事や排泄等の介護を実施して身体能力及び日常生活能力の維持・向上を図るための支援を行った。

個々の特性やニーズに応じた様々な活動を提供し、日中活動の充実を図った。新型コロナウイルス感染防止のため、行事やイベントを少人数で実施するなどの対策をとって支援した。

提供している福祉サービスの見直しと質の向上のため、第三者評価を受審した。

2 事業内容

(1)利用者数(令和5年3月末現在) 単位:人

| 年度 | 利用者数 |
|----|------|
| R4 | 40 |
| R3 | 41 |

(2)年間利用状況

| 年度 | 開所日数 | 定員(人) | 延べ利用人数 | 利用率 |
|----|------|-------|--------|-------|
| R4 | 234 | 40 | 7,407 | 79.1% |
| R3 | 232 | 40 | 7,372 | 79.4% |

※新型コロナウイルス感染症のため3日休所した。

(3)活動

ア 日常生活の支援

- ① 個別支援計画の作成(個別支援検討会 81回実施)
- ② 相談支援
- ③ 健康診断(9月30日)・健康相談(12回実施)

イ 送迎

送迎車5台で7コースの送迎を実施した。

ウ 食事の提供

アレルギーや摂食機能に配慮した食事を提供した。また、食事場所を分散し、間隔をあけて食事がとれるよう配慮した

エ 日中活動・活動プログラム

| 内 容 | 実施回数等 |
|------------------|--|
| 創作活動 | 工作、小物、季節に合わせた作品等 |
| 音楽活動 | 音楽鑑賞、個室カラオケ等 |
| 園芸活動 | 野菜の栽培や花木の手入れなどの園芸活動 花壇ボランティアの協力による「花のまちづくり、みどりいっぱい運動」への参加 |
| 健康づくり | ラジオ体操や散歩、ホールでのダンスなど |
| マイチョイス(音楽・体操・図工) | 12回実施 |
| レッツミュージック | 12回実施 |
| エクササイズ(体操・ヨガ) | 34回実施 |

オ 行事

| 内 容 | 実施回数等 |
|---------------------|---|
| お楽しみイベント | 9月～3月 13グループ (テイクアウトランチ、ドライブ、お菓子作り等) |
| 銀河の森フェスタ (松が丘園祭) | ・フランクフルトを食べよう ・ポップコーンを食べよう ・自主製品販売会 |
| 映画鑑賞 | 11回 |
| お花見 | 淵野辺公園桜並木を楽しむ |
| 夏祭り | 8月22日～26日(各活動班で実施) |
| 忘年会 | 12月13日～23日(各活動班で実施) |
| 新年会・新成人を祝 う会 | 1月18日～19日(各活動班で実施) |
| お茶会 | 3月16日～27日(各活動班で実施) |
| 浴衣撮影会 | 7月8日～15日(各活動班で実施) |
| ハロウィン | 10月12日～20日(各活動班で実施) |
| 作品展示 | ・レストランあいで展示 ・銀河内作品展 ・フジノ・ボーダレスアート「いろとりどり展」出展 12/3～12/11 |

カ 地域交流・ボランティア受け入れ

| 内 容 | 実施回数等 |
|---------------|-------------|
| カット(理容)ボランティア | 3回 延べ40名カット |
| 花壇ボランティア | 2回 6名 |

キ その他

- ① 福祉オンブズマンネットワーク活用<年9回来所>
- ② 利用者満足度調査の実施<年1回実施>
- ③ 第三者評価の受審
- ④ 防災訓練の実施<防災訓練2回、避難訓練10回>
- ⑤ 「銀河だより」発行<3回発行>
- ⑥ 家族報告会(活動紹介DVD配布及び書面での意見要望聞き取り)

| 実施月 | 出席者等 |
|-----|-----------|
| 9月 | DVD配布 24名 |
| 3月 | DVD配布 23名 |

- ⑦ 学生実習受け入れ
介護等体験実習 10名(延べ97日)
- ⑧ 事業所PR方法の検討
体験実習の受け入れを実施<支援学校1年生3名>
- ⑨ 見学受け入れ
支援学校、他施設職員等の見学 58名

ク 研修

| | |
|--------|--|
| 外部派遣研修 | ・強度行動障害支援者養成研修(基礎研修) 1名 ・安全運転講習 2名 ・その他研修 (てんかん研修、自閉症研修、強迫症研修など) 7名 |
| 内部研修 | ・安全運転研修 8回 |

4 銀河

(2)ガイドヘルプサービス事業所

1 事業概要

移動・外出に困難を有する障害児・者を対象に、移動の援護、排泄・食事の介助、代筆・代読を含む視覚的情報の支援などを行うガイドヘルパーを派遣した。新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて情報提供や注意喚起を行った。

また、登録ヘルパー向け定期研修は集合研修及び配信や資料配布で実施し、資格取得のための研修は感染対策を講じて実施した。

2 事業内容

(1)ガイドヘルパーの利用件数及び利用時間

新型コロナウイルス感染症の影響で縮小されていた当事者団体の活動やイベントなどが再開されたことで、外出をする利用者が徐々に増え、利用件数は前年度の115%、利用時間は前年度の133%となった。

ア 身体障害者 ()は同行援護の状況

| 年度 | 契約者数 | 利用件数 | 延べ利用時間 | 平均利用時間 |
|----|------|---------|---------------|----------|
| R4 | 56 | 2,505 | 10,242時間00分 | 4時間05分 |
| | (52) | (2,466) | (10,102時間00分) | (4時間05分) |
| R3 | 63 | 2,193 | 7,735時間30分 | 3時間32分 |
| | (59) | (2,159) | (7,631時間00分) | (3時間32分) |

イ 知的障害者

| 年度 | 契約者数 | 利用件数 | 延べ利用時間 | 平均利用時間 |
|----|------|------|------------|--------|
| R4 | 37 | 499 | 1,424時間00分 | 2時間51分 |
| R3 | 37 | 421 | 1,061時間00分 | 2時間31分 |

ウ 合計

| 年度 | 契約者数 | 利用件数 | 延べ利用時間 | 平均利用時間 |
|----|------|-------|-------------|--------|
| R4 | 93 | 3,004 | 11,666時間00分 | 3時間53分 |
| R3 | 101 | 2,614 | 8,796時間30分 | 3時間22分 |

(2)ガイドヘルプサービスの質の向上

ガイドの質を向上するために、登録ヘルパーを対象に年4回の定期研修を実施した。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、集合研修と、配信や資料配布で実施した。

| 実施日 | 内容 | 人数 |
|------|---|-----|
| 4月 | ・「登録ガイドヘルパーマニュアル」の確認 ・虐待防止と身体拘束について学ぶ | 41 |
| 8月 | ・身体拘束適正化指針の説明 ・虐待防止セルフチェックリスト ・個人情報の取り扱いについて学ぶ | 47 |
| 11月 | ・障害者手帳や障害者割引の最新情報を知る ・より良い支援を考える (グループワークでより良い支援について話し合う) | 31 |
| 3月 | ・虐待防止研修(法人研修) ・虐待防止セルフチェックリスト | 33 |
| 合計4回 | — | 152 |

(3)資格取得研修の開催

同行援護従業者養成研修、知的障害者ガイドヘルパー養成研修を、感染防止措置を講じて定員を減らして実施した。

ア 同行援護従業者養成研修

| 実施日 | 形態(時間数) | 人数 |
|-------------|---------------|----|
| 11月3日～11月6日 | 講義と演習(33.5時間) | 8 |

イ 知的障害者ガイドヘルパー養成研修

| 実施日 | 形態(時間数) | 人数 |
|------------------------------|---------------------|----|
| 9月10日～9月28日 (上記期間中のうち3日間) | 講義(13時間) 実習(6時間) | 10 |

(4)登録ガイドヘルパーの確保

ガイドヘルパーを確保するために、年間を通して募集を行った。

| 年度 | 登録ヘルパー数(3月末現在) |
|----|----------------|
| R4 | 46 |
| R3 | 49 |

5 障害者支援センター

(1)障害者地域就労援助センター事業

1 事業概要

企業開拓、求人情報と求職者のマッチング機会の拡大、職場定着支援の効率化などを図りながら、障害のある方の多様なニーズに応える就労支援を行うとともに、市内の就労移行支援事業所への支援、定着支援事業との連携もあわせて行った。また、けやき体育館との連携としての相談窓口の開設を行ったほか、新型コロナウイルスの影響を考慮した利用者等の支援を行った

なお、「障害者就業・生活支援センター事業」、「相模原市発達障害支援センター就労支援事業」及び「無料職業紹介事業」との一体的な運営により就労支援を行った。

2 事業内容

(1)事業所開拓の状況

本人の希望と適性に合った企業を開拓し、利用者の職域拡大と適職に就くための支援を行った。

単位:件

| 年度 | 開拓状況 | 協力企業 | 検討中企業 |
|----|-------|------|-------|
| R4 | 1,414 | 44 | 0 |
| R3 | 1,485 | 38 | 8 |

(2)就労状況

単位:人

| 年度 | 就労者 |
|----|--------|
| R4 | 52(10) |
| R3 | 62(7) |

*1 ()は障害者支援センター多機能型事業所の登録者の就労及びトライアル雇用の状況

*2 就労継続支援A型事業所への就労者は含まない。

| 令和4年度の主な就労先 | 所在地 |
|------------------------|--------|
| ビルドアート(WORLDFARM) | 緑区鳥屋 |
| (株)ギオン物流センター | 中央区田名 |
| 三菱重工業(株)相模原製作所 | 中央区田名 |
| (株)東急ウイル長津田事務所 | 横浜市緑区 |
| スギスマイル(株)スギ薬局陽光台店 | 中央区陽光台 |
| 三菱UFJビジネスパートナー(株) | 中央区相模原 |
| ヤマト運輸(株)厚木ゲートウェイベース | 愛川町中津 |
| (株)三和フードワン矢部店 | 中央区矢部 |
| 小田急商事(株)OdakyuOX 相模原店 | 南区南台 |
| MHI さがみ物流サービス(株) | 中央区田名 |
| (株)三和フードワン淵野辺店 | 中央区淵野辺 |
| (株)ウエルストーンエクスプレス相模原営業所 | 中央区清新 |
| (株)三和スーパー三和相模大野店 | 南区相模大野 |
| KDDI エボルバ | 東京都新宿区 |
| ヤオコー下九沢店 | 中央区下九沢 |
| 吉座南大沢(株)クリエイイトレストランツ | 八王子市 |
| (福)相模原市社会福祉事業団けやき体育館 | 中央区富士見 |
| (福)相模原市社会福祉事業団 | 中央区松が丘 |

| | |
|---|---------|
| IIM ヒューマンソリューションズ (日建リース(株)はーとふる農園愛川) | 愛川町角田 |
| 第五電子工業(株) | 緑区橋本台 |
| ベルウエール渋谷 | 東京都渋谷区 |
| マイクロソフト | 東京都港区 |
| キオクシアエトワール(株) (エスプールプラスわーくはびねす農園 Plus 横浜) | 横浜市都筑区 |
| 日本アメニティライフ協会緑山グランドハイツ | 町田市 |
| 東横イン相模原駅前 | 中央区相模原 |
| 東レ(株) (日建リース(株)はーとふる農園愛川) | 愛川町角田 |
| イオンフードサプライ(株)西関東営業所 | 中央区田名塩田 |
| (株)エコーケアサービス | 横浜市神奈川区 |
| 地域医療機能推進機構相模野病院 | 中央区淵野辺 |
| Sbcord | 中央区田名 |
| オーケーストア(株)登戸店 | 川崎市多摩区 |
| 小山公園 | 中央区小山 |
| ビーネックススイズ(株)南橋本本社ステーションナリー | 中央区南橋本 |
| (株)スタッフサービスビジネスサポート | 中央区鹿沼台 |
| サニースポット淵野辺 3 番館 | 中央区相生 |
| YMCA オベリン保育園 | 中央区淵野辺 |
| サンドラッグ津久井店 | 緑区中野 |
| 風林会リゼクリニック町田院 | 町田市 |
| 寿食品(三菱重工業内食堂) | 中央区田名 |
| ラッシュジャパン合同会社 | 愛川町中津 |
| ワールドスタッフィング(アマゾン) | 中央区田名 |
| 日産自動車(株)さがみはら部品センター | 南区麻溝台 |
| (株)トワード | 中央区田名 |
| 大樹生命(株)東京西支店 | 立川市 |
| 双日シェアードサービス | 東京都千代田区 |
| アプライトマテリアルジャパン(株) (スタートライン内 IBUKISAGAMINOFARM) | 海老名市 |
| バルシステム相模センター | 愛川町中津 |
| QB カット(株) (日建リース(株)はーとふる農園愛川) | 愛川町角田 |

(3)就労後の支援状況

就労者の職場定着を支援するため、企業への定期的な巡回訪問や、就労者からの相談等に対応した。

就労援助センターを利用して就労した者のほか、他機関の支援により就労した者の定着支援の引継ぎが年々増えていることから、支援の対象となる在職者は増加傾向にある。

| | |
|-------------------------|-------|
| 在職者数 (令和 5 年3月31日現在) | 745 人 |
|-------------------------|-------|

| 年度 | 企業訪問等 | その他 | 合計 |
|----|---------|---------|---------|
| R4 | 1,434 件 | 1,270 件 | 2,704 件 |
| R3 | 1,472 件 | 1,281 件 | 2,753 件 |

(4)職場実習の実施

| 年度 | 対象者数 | 延べ日数 |
|----|------|------|
| R4 | 28 | 119 |
| R3 | 43 | 200 |

| 実習先 | 対象者数 |
|-------------------|------|
| セラセゾン | 1 |
| 地域医療機能推進機構相模野病院 | 1 |
| ベネッセビジネスメイト | 1 |
| ミュゼプラチナム | 1 |
| ラッシュジャパン合同会社 | 1 |
| 風林会リゼクリニック町田院 | 1 |
| 三菱UFJビジネスパートナー(株) | 1 |
| 相模原市勤労者福祉サービスセンター | 10 |
| けやきカフェ | 8 |
| 相模原市社会福祉事業団 | 1 |
| 日建リース工業(株)はーとふる農園 | 2 |

(5)就労援助センター利用状況

ア 新規相談者数と新規登録者数の状況

| 年度 | 新規相談者数 | 新規登録者数 |
|----|--------|--------|
| R4 | 142 | 104 |
| R3 | 95 | 85 |

イ 新規相談者の状況

① 所属別

単位:人

| 年度 | 地域作業所 | 施設 | 企業 | 在宅 | 在学 | 不明 | 合計 |
|----|-------|----|----|----|----|----|-----|
| R4 | 3 | 16 | 62 | 41 | 20 | 0 | 142 |
| R3 | 0 | 11 | 36 | 33 | 15 | 0 | 95 |

② 障害別

単位:人

| 年度 | 知的障害 | 身体障害 | 精神障害 | その他 | 合計 |
|----|------|------|------|-----|-----|
| R4 | 48 | 18 | 71 | 5 | 142 |
| R3 | 40 | 11 | 39 | 5 | 95 |

③ 年齢別

単位:人

| 年度 | 19歳以下 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50歳以上 | 不明 | 合計 |
|----|-------|--------|--------|--------|-------|----|-----|
| R4 | 31 | 28 | 28 | 33 | 22 | 0 | 142 |
| R3 | 20 | 32 | 26 | 9 | 8 | 0 | 95 |

ウ 新規登録者の状況 <所属別>

単位:人

| 年度 | 施設 | 企業 | 在宅 | 在学 | 合計 |
|----|----|----|----|----|-----|
| R4 | 12 | 70 | 22 | 0 | 104 |
| R3 | 14 | 50 | 21 | 0 | 85 |

<参考>令和5年3月31日現在の登録者数 1135人

エ 就労準備プログラムの実施

| 年度 | 延べ参加者数 | 講座回数 | 主な内容 |
|----|--------|------|-------------------------|
| R4 | 10 | 4 | 相模原市勤労者福祉サービスセンターでの職場体験 |
| R3 | 9 | 4 | 相模原市勤労者福祉サービスセンターでの職場体験 |

(6)無料職業紹介事業

| 年度 | 事業所登録数 | 求人件数 | 求職票提出件数 | 紹介件数 | 就職件数 |
|----|--------|------|---------|------|------|
| R4 | 15 | 22 | 103 | 22 | 22 |
| R3 | 15 | 30 | 85 | 30 | 30 |

(7)その他の事業

ア 職場対人技能訓練(JST講座)の実施

| 実施日 | 参加者数 | 内容 |
|-------|------|-----------------------|
| 7月16日 | 3 | 求職活動中及び就労中の方向けのJST講座① |
| 7月23日 | 3 | 求職活動中及び就労中の方向けのJST講座② |
| 8月6日 | 2 | 求職活動中及び就労中の方向けのJST講座③ |

イ 就労援助センター情報の発行

| 発行月 | 配布先 |
|-----------|-------------|
| 5月・9月・12月 | 就労援助センター登録者 |

ウ フォローアッププログラム(余暇的定着支援)の実施

| 実施日 | 参加者数 | 実施方法 | 内容 |
|--------|------|-----------|------------------------|
| 6月18日 | 11 | 対面 | 「ハーバリウムを作ろう」 |
| 7月24日 | 12 | 外出 | 「おでかけしよう」 |
| 9月25日 | 7 | 対面式+オンライン | 「体を動かそう!!」 |
| 12月10日 | 18 | 外出 | 「ボウリング大会」 |
| 1月29日 | 10 | 対面 | もっと人づきあいが上手くなる!「話し方教室」 |

エ 関係機関等主催会議への参加

| 日時 | 参加回数 | 実施方法 | 内容 |
|--------|------|------|-----------------------|
| 6月7日ほか | 5 | 対面式 | さがみはら精神障害者就労支援協議会への参加 |

オ 緑障害者相談支援キーステーション等における就労相談の実施

就労相談機能拡充の一環として、緑障害者相談支援キーステーション内に就労相談窓口を設置し、毎週水曜日に相模原市緑区の就労相談者に対応した。また、津久井地区の就労相談者に対応するため、3月13日に津久井保健センターにて就労相談会を実施した。

| 年度 | 新規相談件数 | 継続相談件数 |
|----|------------|------------|
| R4 | 16(うち津久井3) | 42(うち津久井1) |
| R3 | 11 | 49 |

カ 障害者地域就労援助・けやき相談センターにおける就労支援の実施

市役所周辺における障害者就労相談の利便性向上を目指して、けやき体育館内に、就労相談窓口を開設し、就労相談者に対応した。(令和3年10月開設)

| 年度 | 新規相談件数 | 継続相談件数 |
|----|--------|--------|
| R4 | 28 | 68 |
| R3 | 2 | 35 |

キ 精神保健福祉センターとの連携

精神保健福祉センターと連携し、在宅の精神障害者を対象に、就労への意欲向上、社会参加への動機付けを促進するため、企業内での実習を行った。

| 年度 | 延べ協力企業数 | 延べ参加者数 |
|----|---------|--------|
| R4 | 1社 | 5名 |
| R3 | 1社 | 5名 |

ク 大学等、在学中の学生支援に関する連携と支援

| 年度 | 訪問等回数 | 連携先 |
|----|-------|---------------|
| R4 | 2 | 相模女子大学 |
| R3 | 4 | 相模女子大学、青山学院大学 |

ケ 外部研修講師対応

| 依頼元 | 実施日 | 内容 |
|-----------------------------------|----------------|---|
| 独)高年齢・障害・求職者 雇用支援機構 雇用開発推進部 | 10月31日 ほか3回 | 令和4年度オンライン形式による障害者職業生活相談員 資格認定講習(本部開催) 「職業生活における生活指導」 |
| ハローワーク相模原 | 11月18日 | 障害者雇用のための特別支援学校及び事業所見学会 |
| 城山地域包括支援 センター | 3月29日 | R4年度 ケアマネジャー交流会 講師 |

5 障害者支援センター

(2)障害者就業・生活支援センター事業

1 事業概要

就職を希望する障害者や在職中の障害者に対して、雇用及び福祉の関係機関との連携の下、就業面及び生活面の一体的な支援を行った。

企業開拓、求人情報と求職者のマッチング機会の拡大、主任職場定着支援担当者の配置、職場定着支援の効率化などを図るとともに、就職支援に係る支援計画の作成を順次行い、障害のある方の多様なニーズに応える就労支援を行った。また、電話やオンラインツールの活用を継続し、障害者、企業、関係機関の円滑なつながりを支援するとともに、新しい働き方を考慮した企業等の支援の充実を図った。

なお、「就労援助センター事業」、「相模原市発達障害支援センター就労支援事業」及び「無料職業紹介事業」との一体的な運営により就労支援を行った。

2 事業内容

(1)事業所開拓の状況 ～ (6)無料職業紹介事業 については、
5-(1)障害者地域就労援助センター事業の内容を参照(p.24～27)

(7)地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等

| 名称 | 主催 | 実施日 | 開催方法 | 出席者 | 内容 |
|--------------------------------|--|---|----------------------|----------------------|---|
| 雇用移行推進 連絡会議 | 当センター (1月から はハロー ワーク相 模原と共 催) | 6月13日 7月11日 8月8日 9月12日 10月17日 12月12日 1月16日 2月13日 | オンライン と対面式 を交互 | 21 機関 | 地域における関係機関とのネットワーク形成のための会議、交流会として、ハローワーク相模原と連携し、情報交換を行う |
| 相模原障害者 就労定着連絡会 | 当センター | 2月9日 | 対面式 | 5 機関 9名 | 市内就労定着支援事業所等に案内し、就労定着支援事業引継ぎ等に関する情報交換を行う |
| 就労援助セミナー | 当センター | 2月9日 | 対面式 | 13 機関 15名 | 「ジョブコーチ支援」をテーマにした研修の講師等 |
| 中小企業における 障害者支援担当 者に対する支援 | ハローワ ーク相模 原と共催 | 11月18日 | 対面式 | 25名 | 障害者雇用のための事業所、特別支援学校見学会を行う |
| 神奈川県障害者 就業・生活支援セ ンター連絡会議 | 横浜障害 者就業・生 活支援セ ンター | 11月7日 3月20日 | オンライン | 県内8セ ンターか ら各1名 | 各センターの取組状況、学校との連携についての意見交換等 |

(8)職場定着及び就労促進に係る効果的な支援メニューの実施

ア 交流会の実施

| 実施日 | 参加者数 | 実施方式 | 内 容 |
|-------|------|---------------|-------------------------|
| 6月18日 | 11名 | 対面式 | 私のリフレッシュ方法 |
| 7月24日 | 12名 | 対面式 | オンラインを体験してみよう |
| 9月25日 | 7名 | 対面式+ オンライン | 仕事の休憩時間にもできるちょっとしたストレッチ |
| 1月29日 | 11名 | 対面式 | 話し方教室 |

イ ピアサポート活動の実施

| 実施日 | 参加者数 | 実施方式 | 内 容 |
|--------|------|---------------|---|
| 10月22日 | 11名 | 対面式+ オンライン | 仕事について、3グループに分かれて内容や働き方など様々な角度から話し合いを行った。 |

ウ 移動相談の実施

| 実施日 | 相談者数 | 実施場所 | 内 容 |
|-----------------|------|-----------|---------------------------|
| 毎週水曜日 (計45回) | 58名 | 緑区合同庁舎 | 緑区在住者向けの新規相談及び継続相談実施 |
| 3月13日 (計1回) | 4名 | 津久井保健センター | 緑区津久井地区在住者向けの新規相談及び継続相談実施 |

(9)障害者就業支援アドバイザーの設置

| 日 時 | 実施場所 | 内 容 |
|-------|------|--|
| 2月24日 | 松が丘園 | 精神嘱託医から、個々の精神疾患に係る対応方法について担当職員が助言を受けた。 |

(10)国等が主催する会議・研修等への出席

| 日 時 | 主催 | 実施方式 | 内 容 |
|-----------|---------------------|---------------|---------------------------------|
| 3月2日 | 神奈川労働局 | 対面式 | 障害者就業・生活支援センター 都道府県センター連絡会議 |
| 11月16日 | 千葉労働局 | オンライン | 障害者就業・生活支援センター 南関東ブロック経験交流会議 |
| 7月12日～14日 | 独)高齢・障害・求 職者雇用支援 | 対面式 (集合研修) | 障害者就業・生活支援センター 就業支援担当者研修 |

(11)その他

ア 地域連携のためのワンストップ相談

| 日 時 | 実施場所 | 内 容 |
|--------------------------|-----------|---|
| 5月25日 6月22日 10月26日 | ハローワーク相模原 | ハローワーク相模原、神奈川障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターの連携による相談 |

イ 職場実習合同面接会

| 日 時 | 実施場所 | 主催 | 参加者 | 内 容 |
|------|--------|--------------|--------------------|------------------------------|
| 2月3日 | けやき体育館 | ハローワーク相模原と共催 | 企業:7社 求職者:延べ40名 | 求職者の職場体験の機会確保と企業理解促進を目的として実施 |

5 障害者支援センター

(3)地域障害者施設支援事業

1 事業概要

障害福祉に関する幅広い研修を体系的に行うことにより、市内福祉従事者の支援技術の向上に寄与した。また障害福祉サービス事業所等の人材確保・育成・定着、障害者の活動の場・福祉的就労の場でもある障害福祉サービス事業所等の工賃アップに向けた支援を地域、行政と連携し、障害福祉サービス事業所・団体等の活動支援を行った。

2 事業内容

(1)福祉研修センター事業

ア 主催研修の実施

新型コロナウイルス感染対策を講じつつ、新しい生活様式に合わせた研修のあり方を模索し、受講しやすい機会を確保した。また、専門職にとって必要だと思われる内容を多く組み入れることで、受講者数の増加につながった。

| 年度 | 開催回数 | 参加者数 | 主な内容 |
|----|------|-------|---|
| R4 | 56回 | 1456人 | ・障害福祉基礎研修 20回 ・支援技術向上研修 13回 ・その他研修 17回 ・障害当事者・家族・市民向け研修 6回 |
| R3 | 55回 | 886人 | ・障害福祉基礎研修・フォローアップ研修 25回 ・支援技術向上研修 16回 ・その他研修 10回 ・障害当事者・家族・市民向け研修 4回 |

※令和4年度実施状況の詳細は巻末の研修一覧表参照

イ 研修受講履歴カードと研修受講修了証の作成

| 年度 | 説明会参加者数 | 研修受講履歴カード作成数 | 修了証作成・交付人数 |
|----|---------|--------------|------------|
| R4 | 6人 | 45件 | 13人 |
| R3 | 11人 | 32件 | 10人 |

ウ 研修情報の集約と発信

福祉研修センターが主催する研修のほか、関係機関・団体等が開催する障害福祉関連の研修情報を取りまとめ、毎月1回「研修情報定期便」として、障害福祉サービス事業所に情報提供を行った。また、メール・FAXを活用した研修情報案内のニーズに対応し、研修周知方法の拡大を図った。

| 年度 | 年間件数(うち外部研修実施機関) | 配布事業所数 |
|----|------------------|---------|
| R4 | 155(13)件 | 6,544か所 |
| R3 | 124(17)件 | 5,138か所 |

エ 福祉研修センター事業 意見交換会

市内の障害福祉団体及び障害福祉関係者に学識経験者を交えて、福祉研修事業に関する意見交換会を実施した。

オ 研修に関する企画支援

市内の障害福祉サービス事業所・団体等で開催する研修の企画支援を実施した。団体等の要望に応じ、事業団職員を研修の講師などとして派遣をした。

①研修実施支援

| 年度 | 回数 | 相談内容 |
|----|-----|-----------------------|
| R4 | 24回 | 講師選定、研修の実施方法等 |
| R3 | 28回 | 講師選定、研修の周知方法、他の研修実施機関 |

②派遣実績

| 年度 | 回数 | 主な派遣先 |
|----|-----|---------|
| R4 | 40回 | 神奈川県 ほか |
| R3 | 42回 | 神奈川県 ほか |

カ 強度行動障害支援者養成研修

市の委託事業として、県の事業者指定を受けて強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)を実施した。

単位:人

| 年度 | 実施日 | 会場 | 講義数 | 講師人数 | 講師補助者数 | 申込者数 | 受講者数 | 修了者数 |
|----|------------------------|-------------|-----|------|--------|------|------|------|
| R4 | 11月21日(月) 11月22日(火) | 松が丘園 研修室 | 12 | 12 | 9 | 53 | 52 | 52 |
| R3 | 2月28日(月) 3月1日(火) | 松が丘園 研修室 | 12 | 12 | 5 | 45 | 28 | 28 |

(2)障害福祉サービス事業所等人材確保事業

けやき体育館に設置した「就職情報コーナー」について、市内障害福祉サービス事業所に周知した。

(3)工賃アップ支援事業

市内の障害福祉サービス事業所等が生産活動を充実し、利用者の工賃アップにつながるための支援を行った。

ア 受注作業・自主製品作業紹介事業

官公需の受注や市内の企業への訪問などによる作業の開拓を行う受注調整窓口を設置し、受注を希望する障害福祉サービス事業所等へ作業の紹介を行った。企業からの依頼や農家からの依頼を受け、行政(農政課)とのつながりを持ち、今後の農福連携への道筋ができた。

また、自主製品の販売会を多数行うことで、売上とともに、利用者の社会参加、地域との連携につながった。

| 年度 | 紹介件数 | 主な内容 |
|----|------|--|
| R4 | 736件 | プラスチック箱折り作業、除草、クリーニング後のたたみ、ペットフードの袋詰め、公園清掃、スリッパの組み合わせ作業、駅トイレ清掃、里芋の皮むき、枝豆のもぎ取り、ポスティング、ごみの分別、段ボール潰し、ネット販売の梱包・発送、ほか |
| R3 | 160件 | さといも出荷前作業、ピッキング、除草、感染症予防板作成、基盤等の梱包、パンフレット折り ほか |

イ バオバブ・福祉ショップあおば・麦の穂・販売会年間売上額

単位:円

| 年度 | ハンドメイド ショップ バオバブ (あじさい会館) | 福祉ショップ あおば (ユーコープ 並木あおば店) | 麦の穂 (松が丘園) | 合計 |
|----|------------------------------------|------------------------------------|---------------|------------|
| R4 | 11,545,340 | 670,970 | 340,810 | 12,557,120 |
| R3 | 8,799,710 | 743,740 | 348,450 | 9,891,900 |

ウ 生産活動に関する情報交換会の開催

就労継続支援 B 型事業所及び地域活動支援センターを対象に、緑区、中央区、南区の各区で、生産活動に関する課題の共有及び情報交換を実施した。優先調達推進法をテーマに、行政と事業所との意見交換を行った。

エ 市内受注作業希望一覧表の作成

相模原市内障害福祉サービス事業所の受注可能作業一覧表を作成し、相模原市のホームページ及び事業団ホームページへ掲載した。

オ 環境に配慮した商品及び新しい生活様式のニーズに合わせた作業種目の開発支援

環境に配慮した商品として、様々な SDGs に関連する自主製品の販売促進に寄与した。(肥料、コースター、段ボール製品等)

カ 就労継続支援 B 型事業所向けの工賃アップに関する研修

相模原市内の障害者福祉サービス事業所に対してセミナーを 5 回開催した。

キ 地域ニーズに合わせた作業の開拓

農福連携のセミナーを実施し、行政と連携しながら、事業所と農家からの作業受注をつなぐ取組みを行った。

(4) 地域作業所等の運営に関する支援・相談事業

| 年度 | 運営相談件数 | 地域活動支援センター等 運営委員会への出席回数 | 事務機器の提供件数 |
|----|--------|----------------------------|-----------|
| R4 | 0件 | 1 回(書面会議) | 27 件 |
| R3 | 4件 | 0 回(書面会議) | 124 件 |

(5) 団体への支援

相模原市障害者地域作業所等連絡協議会・相模原福祉オンブズマンネットワーク

| 年度 | 会議等の開催回数 | 事業等の支援回数 |
|----|----------|----------|
| R4 | 68 回 | 31 回 |
| R3 | 55 回 | 13 回 |

(6) 松が丘園通信の発行

| 発行月 | 配布先 |
|---------------------|------------------------|
| 4月・6月・8月・10月・12月・2月 | 障害福祉サービス事業所・行政機関等の関係機関 |

5 障害者支援センター

(4)手話通訳者等養成事業

1 事業概要

手話は、ろう者の意思疎通及び情報の取得又は利用のための手段としての言語であるとの認識に基づき、手話の普及及び手話通訳者の人材育成を行った。また、市内における手話通訳者数の増加に繋がる事業として、フォローアップ講座と中級基礎講座の中間にあたる学習レベルの中級応用講座を試行的に実施し、継続的な学習の場の機会を回り、フォローアップへ進む礎となった。

難聴者、中途失聴者のコミュニケーションを円滑にし、社会参加促進を目的として、要約筆記の普及及び要約筆記者の人材育成を実施した。

2 事業内容

単位:人

| 年度 | 内 容 | 受講者数 | 修了者数 |
|----|--|----------------------|----------------------|
| R4 | 手話講座・初級 (火曜日 10:00~12:00・全31回) | 35 | 28 |
| | 手話講座・中級(基礎編) (金曜日 19:00~21:00・全36回) | 32 | 28 |
| | 手話講座・中級(応用編) (月曜日 19:00~21:00・全15回) | 5 | |
| | 手話講座・フォローアップ (水曜日 10:00~12:00・全38回) | 9 | 6 |
| | 手話上級講座・通訳者養成課程(県委託) | 2 | 2 |
| | 要約筆記者養成講座(手書きコース) (令和3年度木曜日 10:00~12:00・全10回) (令和4年度木曜日 10:00~12:00・全43回) | 8(令和3年度) 4(令和4年度) | 6(令和3年度) 4(令和4年度) |
| | 要約筆記者養成講座(パソコンコース) (令和3年度木曜日 10:00~12:00・全10回) (令和4年度木曜日 10:00~12:00・全43回) | 2(令和3年度) 4(令和4年度) | 1(令和3年度) 3(令和4年度) |
| R3 | 手話講座・初級 (火曜日 10:00~12:00・全 28 回) | 25 | 16 |
| | 手話講座・中級(基礎編) (金曜日 19:30~21:30・全 30 回) | 13 | 10 |
| | 手話講座・フォローアップ (水曜日 10:00~12:00・全 33 回) | 5 | 5 |
| | 手話上級講座・通訳者養成課程(県委託) | 4 | 2 |
| | 要約筆記者養成講座(手書きコース) (木曜日 10:00~12:00・全 32 回) | 8 | — |
| | 要約筆記者養成講座(パソコンコース) (木曜日 10:00~12:00・全 48 回) | 2 | — |

5 障害者支援センター

(5)基幹相談支援センター等事業

1 事業概要

地域における相談支援の中核的な役割を担うため、総合的かつ専門的な相談支援を行うとともに、人材育成の取組、関係機関とのネットワークの構築、相模原市障害者自立支援協議会の運営等を行った。相談支援では、訪問や同行など対面による支援を中心に実施した。また、自立支援協議会を始めとする各種会議や研修、講座などは感染予防対策を講じて対面で開催し、必要に応じてオンラインも活用して行った。

2 事業内容

(1)基幹相談支援センターの運営

ア 総合相談・専門相談

地域の相談支援の拠点として障害の種別に関わらず各種ニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援を実施した。

単位:件

| 年度 | 福祉サービスの利用等に関する支援 | 障害や病状の理解に関する支援 | 健康・医療に関する支援 | 不安の解消・情緒の安定に関する支援 | 保育・教育に関する支援 | 家族関係・人間関係に関する支援 | 家計・経済に関する支援 | 生活技術に関する支援 |
|-----|------------------|----------------|-------------|-------------------|-------------|-----------------|-------------|------------|
| R 4 | 10,711 | 445 | 1,416 | 907 | 225 | 327 | 435 | 3,899 |
| R 3 | 9,370 | 30 | 1,581 | 711 | 280 | 545 | 311 | 3,246 |

| 年度 | 就労に関する支援 | 社会参加・余暇活動に関する支援 | 権利擁護に関する支援 | ピアカウンセリング | その他の支援 | 支援に関わる関係機関との連絡調整 | 合計 |
|-----|----------|-----------------|------------|-----------|--------|------------------|--------|
| R 4 | 609 | 23 | 316 | 0 | 1,372 | 4,484 | 25,169 |
| R 3 | 629 | 145 | 579 | 0 | 178 | 4,941 | 22,546 |

※件数は、「2 障害者支援センター相談支援事業所」(p.9記載)に係る相談を含む

イ 虐待防止・権利擁護に関する研修

相模原市内の支援者等に対し、虐待防止・権利擁護の意識向上を図るための研修をオンラインも活用して実施した。

| 年度 | 開催回数 | 内 容 |
|----|------|------------------------------------|
| R4 | 6 | 従事者コース(4回)(*)、管理者向け研修(*)、家族向け研修(*) |
| R3 | 6 | 従事者コース(4回)(*)、使用者向け研修、民生委員向け研修 |

*は福祉研修センター研修一覧表再掲

ウ スーパーバイザー派遣事業

地域の相談支援事業所等が行う相談支援において専門的な助言が必要な場合に、支援方法の検討・助言、情報提供を行うためにオンラインや電話も活用し相談員を派遣した。

| 年度 | 内 容 | 件数 |
|----|-----------------|-----|
| R4 | 支援方法の検討・助言、情報提供 | 132 |
| R3 | 支援方法の検討・助言、情報提供 | 144 |

エ 基幹相談支援センタースーパーバイズ研修

相談支援専門員の地域リーダーを養成するための研修を実施した。

| 年度 | 内容 | 回数 |
|----|---------------------------|----|
| R4 | 包括的支援体制整備事業について相模原市の取組を学ぶ | 1 |
| R3 | 相模原市の地域課題について考えよう（＊） | 1 |

＊は福祉研修センター研修一覧表再掲

オ 基幹相談支援センター相談支援専門分野研修

専門的な知識を基にした相談支援方法等を学ぶための研修を実施した。

| 年度 | 内容 | 回数 |
|----|--------------------|----|
| R4 | ソーシャルワークアプローチ研修（＊） | 1 |
| R3 | 事例を通してアプローチ方法を学ぶ | 1 |

＊は福祉研修センター研修一覧表再掲

カ 相談支援専門員研修への運営協力

相談支援従事者研修の実践指導者を養成するとともに、地域に根ざした相談支援専門員を育成するため、神奈川県が実施する相談支援従事者研修へファシリテーターを派遣した。

| 年度 | 内容 | コース数・派遣人数 |
|----|--------------------------|-----------|
| R4 | 相談支援専門員初任者研修へのファシリテーター派遣 | 1コース 1名 |
| | 相談支援専門員現任研修へのファシリテーター派遣 | 2コース 2名 |
| R3 | 相談支援専門員初任者研修へのファシリテーター派遣 | 2コース 2名 |
| | 相談支援専門員現任研修へのファシリテーター派遣 | 1コース 1名 |

キ 相談支援従事者初任者研修受講者への強化研修

相談支援従事者初任者研修受講者に対し、相談支援に係る基本的な理解を深めるとともに、受講者等のネットワークを構築し連携を強化するための研修を実施した。

| 年度 | 内容 | 回数 |
|----|---------------------------------|----|
| R4 | 研修課題に対する助言及び相模原市における相談支援体制等について | 3 |
| R3 | 研修課題に対する助言及び相模原市における相談支援体制等について | 3 |

ク 実践報告会

所内相談支援専門員の相談支援技術向上のため、相談支援における実践や、新たな知識や技術などを伝える実践報告会を実施した。

| 年度 | 内容 | 回数 |
|----|-------|----|
| R4 | 実践報告会 | 5 |
| R3 | 実践報告会 | 6 |

ケ 相談機関等とのネットワーク強化の取組

相談支援事業所等に対し、情報提供や情報収集を行った。

| 年度 | 内容 | 件数 |
|----|---|-----|
| R4 | 事業所等への訪問・電話・オンライン等対応 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問以外の取組を行った | 119 |
| R3 | 事業所等への訪問・電話・オンライン等対応 ※コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問以外の取組を行った | 70 |

コ 相談支援事業所等支援の取組

相談支援専門員等に向けて、障害福祉サービス事業所等の空き情報や業務に役立つ資料等を掲載し、相談支援業務のサポート等を行った。

| 年度 | 内 容 | 件数 |
|-----|--------------|-----|
| R 4 | 事業所等の空き情報の更新 | 198 |
| R 3 | 事業所等の空き情報の更新 | 196 |

(2)相談支援体制整備事業

相模原市障害者自立支援協議会を相模原市と協働運営し、地域における安心した暮らしを支えるため、障害福祉に従事する者・障害者・家族等が支援体制の整備に向けた取組を行った。これまでオンライン会議を中心に実施していたが、令和4年度は対面による会議を中心に開催し、状況によってオンライン会議やオンラインと対面を併用した会議を実施した。

| 年度 | 開催回数 | 内 容 |
|----|------|---|
| R4 | 61 | 全体会 運営会議（*） 権利擁護・虐待防止検討部会（*） 地域課題調整部会（*） 人材育成部会（*） 区課題検討会（緑区・中央区・南区）（*） 研修 |
| R3 | 45 | 全体会 運営会議（*） 権利擁護・虐待防止検討部会（*） 地域課題調整部会（*） 人材育成部会 区課題検討会（緑区・中央区・南区）（*） 研修（福祉研修センター共催研修） |

*はワーキングチーム活動含む

(3)社会生活力を高める事業

ア 生活力アップ講座

障害当事者のエンパワメントの促進や本人と家族が地域で安心して生活するため、各種講座をオンラインも活用して実施した。

※エンパワメント:障害のある方の長所、強さに着眼し、障害当事者の希望に向けて支援者と相互に力を高めながら主体的に取り組めるようになること

| 年度 | 開催回数 | 延べ参加人数 | 内 容 |
|----|------|--------|---|
| R4 | 4 | 56 | 社会生活技能訓練(SST)講座 身を守る講座（*） 自立促進当事者ミーティング（*） |
| R3 | 5 | 43 | 社会生活技能訓練(SST)講座 身を守る講座（*） 自立促進当事者ミーティング（*） 家族支援講座（*） |

*は福祉研修センター研修一覧表再掲

イ 意思決定サポート事業

意思形成サポートとして、当事者が新たな環境で過ごすイメージ作りのためにオンラインでのグループホーム見学を実施した。また、当事者が地域生活を送るために必要なスキルについて学ぶ講座や地域移行を支援する講座を実施した。意思表出サポートとして、重症心身障害児者を支援する事業所の一部を対象に、意思決定支援の具体的な取組についてヒアリングを実施した。

| 年度 | 内 容 | 合計 |
|----|-------------------------------|------|
| R4 | オンライングループホーム見学 | 71人 |
| | 地域移行について考える(当事者向け) | 1人 |
| | 地域生活について考える(当事者向け) | 3人 |
| | ピアサポーターと考える地域移行支援(医療職向け) | 25人 |
| | 重症心身障害児者の意思決定支援の取組に関するヒアリング調査 | 3事業所 |
| R3 | オンライングループホーム見学 | 45人 |
| | 重症心身障害児者の意思決定支援の取組に関するヒアリング調査 | 2事業所 |

(4)関係機関等との連携

| 内 容 | 参加回数 |
|-----------------------------|------|
| 相模原市高次脳機能障害者支援ネットワーク連絡会 | 3 |
| 相模原市権利擁護支援のための地域連携ネットワーク協議会 | 2 |
| 相模原市医療的ケア児等支援地域協議会 | 2 |
| 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進会議 | 2 |
| 中央区精神障害者地域生活支援ネットワーク会議 | 2 |
| 基幹相談支援センター連絡会 | 2 |
| 地域移行に係る意見交換会 | 2 |
| 相模原市障害者差別解消支援地域協議会 | 1 |
| 相模原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会 | 1 |
| 相模原市ひきこもり支援ネットワーク連絡会 | 1 |
| 相模原高次脳機能障害支援事例検討会 | 1 |
| 中央地区地域ケア会議個別事例部会 | 1 |

6 障害者一時ケア事業

1 事業概要

障害児・者の家族が、通院や冠婚葬祭のため家庭内での介護が一時的に困難な場合や日ごろの介護疲れを解消し休息やゆとり(レスパイト)をとるため、障害児・者を一時的に介護した。

新型コロナウイルス感染対策に留意し、利用者が安全で、安心して過ごせる環境を提供した。また、スタッフには健康管理と衛生管理を徹底し、利用者の家庭にも日ごろの健康管理や、利用開始時の検温等健康チェックの協力を依頼した。

2 事業内容

(1)登録状況(3月末日現在)

ア 登録者の状況

| 年度 | 登録者数 | うち新規登録者数 |
|----|------|----------|
| R4 | 305 | 19 |
| R3 | 286 | 4 |

イ 障害別の登録者数

単位:人

| 年度 | 身体障害 | 知的障害 | 自閉症 | 重複障害 | その他 | 合計 |
|----|------|------|-----|------|-----|-----|
| R4 | 7 | 69 | 111 | 118 | 0 | 305 |
| R3 | 7 | 69 | 101 | 109 | 0 | 286 |

ウ 年齢別登録者数

単位:人

| 年度 | 6~11歳 | 12~14歳 | 15~17歳 | 18~30歳 | 31歳以上 | 合計 |
|----|-------|--------|--------|--------|-------|-----|
| R4 | 46 | 30 | 29 | 131 | 69 | 305 |
| R3 | 39 | 24 | 27 | 128 | 68 | 286 |

(2)利用状況

午前8時30分から午後10時まで開所した。

ア 利用者の状況

| 年度 | 開所日数 | 延べ利用者数 | 平均利用者/日 | 平均利用時間/人 |
|----|------|--------|---------|----------|
| R4 | 356 | 1,067 | 3.0人 | 6時間05分 |
| R3 | 356 | 1,170 | 3.3人 | 6時間08分 |

<休日の状況(内数)>

| 年度 | 開所日数 | 延べ利用者数 | 平均利用者/日 | 平均利用時間/人 |
|----|------|--------|---------|----------|
| R4 | 113 | 778 | 6.9人 | 6時間51分 |
| R3 | 115 | 793 | 6.9人 | 6時間59分 |

イ 障害別の延べ利用者数

単位:人

| 年度 | 身体障害 | 知的障害 | 自閉症 | 重複障害 | その他 | 合計 |
|----|------|------|-----|------|-----|-------|
| R4 | 0 | 210 | 533 | 324 | 0 | 1,067 |
| R3 | 0 | 203 | 603 | 364 | 0 | 1,170 |

※その他は精神障害等

ウ 年齢別延べ利用者数

単位:人

| 年度 | 6～11歳 | 12～14歳 | 15～17歳 | 18～30歳 | 31歳以上 | 合計 |
|----|-------|--------|--------|--------|-------|-------|
| R4 | 53 | 74 | 53 | 615 | 272 | 1,067 |
| R3 | 80 | 33 | 144 | 628 | 285 | 1,170 |

(3) 医療的ケアの必要な利用者の利用状況

| 年度 | 利用実人数 | 延べ利用者数 | 医療的ケア実施回数 |
|----|-------|--------|-----------|
| R4 | 15 | 74 | 284 |
| R3 | 10 | 50 | 144 |

(4) 困難要因のある利用者の利用状況

| 年度 | 対象者数 | 延べ利用者数 |
|----|------|--------|
| R4 | 16 | 156 |
| R3 | 30 | 222 |

※困難要因のある利用者:複数の職員による対応が必要な方や他の事業所利用が難しい方

(5) 登録者及び家族への情報提供

レスパイト便りの発行:年2回(9月・11月)・370部

(6) 職員研修の実施

利用者の個々のニーズに合わせたケアを行うため、職員の知識や技術の向上を目的に、非常勤職員等を対象にした研修会を実施した。

| 年度 | 回数 | 延べ参加者数 | 内容 |
|----|----|--------|---|
| R4 | 25 | 148 | ○「権利擁護・虐待防止」をテーマにしたスタッフ研修を計4回実施し、47人が参加した。 ○法人研修「虐待防止・記録の書き方と取り扱い」を計3回実施し、30人が参加した。 ○コーディネーター等で共有した情報をスタッフへ伝達する「ケア会議」を計18回(延べ71人参加)行った。 |
| R3 | 25 | 116 | ○「自閉症の方とその家族の思いを知る」をテーマにDVDの視聴及びグループワーク等を行った。感染対策のため少人数で計5回実施し、延べ42人のスタッフが参加した。 ○コーディネーター等で共有した情報をスタッフへ伝達する「ケア会議」を計20回(延べ74人参加)行った。 |

(7) 非常勤職員向け情報紙の発行

新型コロナ感染症への対策など事業実施にあたっての最新情報(トピックス)、ケアにおける必要な知識、スタッフのケアへのモチベーション向上を目指して利用者からの声などを掲載した情報紙「ケアの達人」を発行し、一時ケア事業について意思統一を図り、事故防止に役立てた。(年2回・計108部)

(8)障害者一時ケア事業所連絡会の実施

市内の障害者一時ケア事業所の利用者の安全確保を目的に、各事業所における新型コロナウイルス感染症への対策や事業実施状況と課題を共有した。

| 実施月 | 内 容 | 参加事業所等 |
|-----|--|-----------------------------|
| 6月 | ・各事業所の事業実施状況と課題等 ・利用者状況と家族のニーズの把握方法について | 相模原市高齢・障害者支援課 松が丘園一時ケア事業 |
| 11月 | ・各事業所の事業実施状況と感染症対策 ・利用者状況と家族のニーズの把握 | ふれあいデイホーム もみの木ホーム |

7 発達障害支援センター就労支援事業

1 事業概要

発達障害者及びその家族並びに企業に対し、就労及び雇用に関する相談、指導、情報提供を行う事業を実施することにより、発達障害者の就労支援及び雇用促進を図った。

また、企業開拓、求人情報と求職者のマッチング機会の拡大、職場定着支援の効率化などを図るとともに、各種評価手法を活用したアセスメント機能の充実を図り、就職支援に係る支援計画の作成、地域の支援機関への情報提供の拡充等、障害のある方の多様なニーズに応える就労支援を行った。

なお、「障害者地域就労援助センター事業」、「障害者就業・生活支援センター事業」及び「無料職業紹介事業」との一体的な運営により就労支援を行った。

2 事業内容

(1)実施状況(障害者地域就労援助センター事業報告の一部再掲)

| 年度 | 相談件数(延べ件数) | 相談人数(延べ人数) | 就労者数 |
|----|------------|------------|------|
| R4 | 1,234 | 664 | 9 |
| R3 | 1,234 | 560 | 11 |

*就労継続支援A型事業所への就労者は含まない

(2)ケース検討会・発達障害支援センター支援検討会議への出席

| 年度 | 出席回数 |
|----|------|
| R4 | 52 |
| R3 | 48 |

(3)発達障害支援センターでのインテーク面接対応件数

| 年度 | 対応件数 |
|----|------|
| R4 | 6 |
| R3 | 9 |

(4)職場対人技能トレーニング(JST)等の実施

発達障害支援センターと共同で、発達障害のある方に職業的スキルの獲得を目的に「職場対人技能トレーニング(JST)」「職場体験実習」「職場体験実習振返り」をグループワークで実施した。

| 年度 | 実施回数 | 参加人数(延べ人数) |
|----|------|------------|
| R4 | 2 | 4 |
| R3 | 2 | 2 |

(5)就労支援機関合同面談会

ハローワーク相模原との共催にて実施。2月22日にハローワーク相模原主催で開催された「発達に課題のある児童・生徒さんの職業自立のための保護者セミナー」の続編として、より詳しく個別に支援機関を知ってもらうための面談会を実施した。発達障害支援センターのブースも設置し、当事者や家族の相談対応も行った。

| 日時 | 参加機関 | 参加当事者・家族 |
|------|------|----------|
| 3月9日 | 16 | 17 |

(6)職業評価の実施

ワークサンプル幕張版(作業を通して職業適性・就労能力・特性把握を行うための評価検査、略称:MWS)を活用した職業評価を実施した。

| 年度 | 延べ実施日数 | 実施人数 |
|----|--------|------|
| R4 | 11 | 11 |
| R3 | 5 | 5 |

自閉症スペクトラムの移行アセスメントプロフィール(知的障害のある自閉症者を対象に、地域生活に必要なスキルの評価を行う検査・略称:TTAP)を実施した。

| 年度 | 延べ実施日数 | 実施人数 |
|----|--------|------|
| R4 | 2 | 2 |
| R3 | 5 | 5 |

本人の興味・自信からパーソナリティを探る、自己理解のための検査(職業レディネステスト)を実施した。

| 年度 | 延べ実施日数 | 実施人数 |
|----|--------|------|
| R4 | 1 | 1 |

職員の職業評価技術向上のため、職場内研修を実施するとともに外部研修に参加した。

| | |
|------------|----|
| TTAP 職場内研修 | 7回 |
| MWS 職場内研修 | 1回 |
| MWS 外部研修 | 1回 |

(7)関係機関等との連携

| 内 容 | 参加回数 | 日 時 |
|--|------|------------------------------------|
| 発達障害者支援地域協議会 本会議 | 2 | 第1回 8月4日 第2回 11月24日 |
| 発達障害者支援地域協議会 成人期部会 | 2 | 第1回 9月26日 第2回 1月24日 |
| 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業インクルーシブ・プログラム開発事業連絡協議会 | 3 | 第1回 7月23日 第2回 12月3日 第3回 2月4日 |

8 障害者相談支援キーテーション事業

1 事業概要

相模原市における重層的かつ総合的な相談支援体制の中で、中圏域をカバーする相談支援の場として、緑区と南区にある障害者相談支援キーテーションの運営を行った。コロナウイルス感染防止策を講じながら、対面による相談支援を実施した。また、ケース会議等は密にならない工夫をすとも、オンラインを積極的に活用し、実施した。

2 事業内容

(1) 緑障害者相談支援キーテーションの状況

ア 実施内容

| | |
|------|--|
| 場所 | 緑区合同庁舎2階 |
| 開所時間 | 午前8時30分から午後5時まで(平日) |
| 対象者 | 緑区在住の障害者及びその家族、関係者等 |
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・区在住の障害者の総合的な相談窓口 ・継続的な相談支援(福祉サービスにつながりにくい、支援が難しい方など) ・区内関係機関の調整 |

イ 運営

運営について複数法人で協力することにより、相談支援業務の標準化に向け中立公平な視点を持ったチーム支援を実施し、法人間の連携を強化した。

| | 法人名 | 相談員配置 | |
|------|-------------------|-------|-----|
| 運営主体 | 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 | 1名 | 週5日 |
| 運営協力 | 社会福祉法人かながわ共同会 | 1名 | 週5日 |
| | 社会福祉法人かわせみ会 | 1名 | 週5日 |

ウ 事業実績

障害種別に関わらず各種ニーズに対応できる総合的かつ専門的な相談支援を行った。

| 年度 | 福祉サービスの利用等に関する支援 | 障害や病状の理解に関する支援 | 健康・医療に関する支援 | 不安の解消・情緒の安定に関する支援 | 保育・教育に関する支援 | 家族・人間関係に関する支援 | 家計・経済に関する支援 | 生活技術に関する支援 |
|-----|------------------|----------------|-------------|-------------------|-------------|---------------|-------------|------------|
| R 4 | 2,672 | 107 | 1,722 | 311 | 74 | 1,285 | 653 | 864 |
| R 3 | 2,673 | 114 | 1,528 | 258 | 243 | 1,063 | 460 | 1,012 |

単位:件

| 年度 | 就労に関する支援 | 社会参加・余暇活動に関する支援 | 権利擁護に関する支援 | その他の支援 | 支援に係る関係機関との連絡調整 | 合計 |
|-----|----------|-----------------|------------|--------|-----------------|--------|
| R 4 | 609 | 103 | 179 | 14 | 2,751 | 11,344 |
| R 3 | 689 | 64 | 149 | 0 | 2,810 | 11,063 |

(2)南障害者相談支援キーテーションの状況

ア 実施内容

| | |
|------|--|
| 場所 | 南保健福祉センター1階 |
| 開所時間 | 午前8時30分から午後5時まで(平日) |
| 対象者 | 南区在住の障害者及びその家族、関係者等 |
| 業務内容 | ・区在住の障害者の総合的な相談窓口 ・継続的な相談支援(福祉サービスにつながりにくい、支援が難しい方など) ・区内関係機関の調整 |

イ 運営

運営について複数法人で協力することにより、相談支援業務の標準化に向け中立公平な視点を持ったチーム支援を実施し、法人間の連携を強化した。

| | 法人名 | 相談員配置 | |
|------|-------------------|-------|-----|
| 運営主体 | 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 | 1名 | 週5日 |
| 運営協力 | 社会福祉法人県央福祉会 | 1名 | 週5日 |
| | 特定非営利活動法人エヌピーオーかむ | 1名 | 週5日 |
| | 社会福祉法人すずらんの家 | 1名 | 週5日 |

ウ 事業実績

障害種別に関わらず各種ニーズに対応できる総合的かつ専門的な相談支援を行った。

| 年度 | 福祉サービスの利用等に関する支援 | 障害や病状の理解に関する支援 | 健康・医療に関する支援 | 不安の解消・情緒の安定に関する支援 | 保育・教育に関する支援 | 家族関係に関する支援 | 家計・経済に関する支援 | 生活技術に関する支援 |
|-----|------------------|----------------|-------------|-------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| R 4 | 2,765 | 601 | 1,304 | 1,766 | 72 | 1,424 | 271 | 2,267 |
| R 3 | 2,672 | 689 | 1,248 | 1,523 | 29 | 1,652 | 340 | 3,177 |

単位:件

| 年度 | 就労に関する支援 | 社会参加・余暇活動に関する支援 | 権利擁護に関する支援 | その他の支援 | 支援に係る関係機関との連絡調整 | 合計 |
|-----|----------|-----------------|------------|--------|-----------------|--------|
| R 4 | 688 | 130 | 46 | 67 | 1,627 | 13,028 |
| R 3 | 685 | 175 | 123 | 32 | 2,033 | 14,378 |

(3)ケース会議、グループスーパービジョンの実施

官民協働のチームで包括的に支援することを目的に、所在区の高齢・障害者相談課、福祉相談センターとケース会議を行った。また、支援困難ケース等に対し、福祉の枠組みだけではない新たな支援方法や地域課題の抽出、官民協働、民民連携を目的に、オンラインを活用しグループスーパービジョン(支援者間でケースに対し意見を出し合い、良い解決策や対応方法を検討する会議)を行った。

| 年度 | ケース会議 | | グループスーパービジョン | |
|-----|-------|-----|--------------|-----|
| | 緑 | 南 | 緑 | 南 |
| R 4 | 47回 | 45回 | 12回 | 12回 |
| R 3 | 54回 | 45回 | 11回 | 12回 |

(4)面接トレーニング

面接技術向上を目的に、面接場面のロールプレイをビデオ撮影し、それを基に振り返りを行った。コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインも活用し少人数のグループで実施した。

| 年度 | 面接トレーニング |
|-----|----------|
| R 4 | 4回 |
| R 3 | 7回 |

(5)相談支援事業所支援

区内の相談支援力向上を目的に、支援困難ケース等に対応する相談支援事業所に対して、支援方法及び考え方の検討や助言などの支援を行った。

| 年度 | 緑 | 南 |
|-----|------|------|
| R 4 | 36 件 | 27 件 |
| R 3 | 22 件 | 19 件 |

(6)弁護士による助言相談

神奈川県弁護士会と連携し、支援方法等について法的な視点から助言を受ける体制があったが今年度はこれまでの助言を参考とし活用できたため助言相談を受けずに対応した。

| 年度 | 助言相談 |
|-----|------|
| R 4 | 0 件 |
| R 3 | 8 件 |

(7)医療的ケア児等コーディネーターの配置

医療的ケア児等とその家族が安心して豊かな生活を送ることができるよう、総合的かつ包括的な支援の提供につなげる職員を配置し、面談、訪問などを行った。

| 年度 | 新規相談対応件数 | |
|-----|----------|-----|
| | 緑 | 南 |
| R 4 | 7 件 | 8 件 |

※中央区の相談を含む

(8)関係機関等との連携

| 内容 | 参加回数 | 地区 |
|--------------------------------------|------|----|
| 民生委員児童委員協議会定例会（橋本、相模湖、藤野、大沢、城山） | 5 | 緑 |
| 橋本地区地域ケア会議地域づくり部会 | 4 | 緑 |
| 地域課題横断プロジェクト | 3 | 緑 |
| 緑区地域精神障がい者支援ネットワーク会議 | 3 | 緑 |
| 緑区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーグループスーパービジョン | 2 | 緑 |
| 相原地区民生委員交流会 | 1 | 緑 |
| 大沢地区地域ケア会議個別事例部会 | 1 | 緑 |
| 相原地区地域ケア会議個別事例部会 | 1 | 緑 |
| 南区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーグループスーパービジョン | 9 | 南 |
| 東林第2地区地域ケア会議地域づくり部会 | 3 | 南 |
| 精神障害者支援機関ネットワーク会議 | 2 | 南 |
| 相模原市「介護支援専門員」現任 Web 研修会 | 1 | 南 |
| 精神保健事例検討会 | 1 | 南 |
| 重症心身障害児者ネットワーク会議 | 4 | 両 |
| 相模原市医療的ケア児等地域支援協議会 | 2 | 両 |

9 けやき体育館

(1)けやき体育館管理・運営事業

1 事業概要

体育室、機能訓練室、教養室、和室、教室の各室を、障害者団体の優先利用を基本原則として貸出しを行った。貸出しに当たっては、「相模原市立けやき体育館 貸館再開に係る実施要項」に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に取組みながら、障害者が自主的かつ積極的にスポーツやレクリエーション活動が楽しめるよう支援した。

けやきカフェの経営については、けやき体育館来館者への食事と憩いの場の提供という目的のほか、就労を目指す障害者を対象にした就労体験実習の場としての活用を図り、障害者の社会参加を支援した。

また、障害者支援センター松が丘園との連携事業として、「障害者地域就労援助・けやき相談センター」を設置し、障害者地域就労援助センター事業の拡充及び機能強化を図った。

2 事業内容

施設貸出に当たっては、利用人数の制限を設け、検温や消毒等の感染症拡大予防対策を行った。

※ 利用人数の制限は令和4年11月に解除

(1)利用回数・利用率

| | | 体育室 | 機能訓練室 | 教養室 | 和室 | 教室 | 合計 |
|----|----------|---------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| R4 | 利用回数 | 942 | 582 | 538 | 300 | 427 | 2,789 |
| | (うち減免利用) | (771.5) | (348) | (424) | (176) | (319) | (2038.5) |
| | 利用率 | 88.5% | 54.6% | 50.5% | 28.2% | 40.1% | 52.4% |
| R3 | 利用回数 | 797.5 | 418 | 376 | 269 | 348 | 2,208.5 |
| | (うち減免利用) | (637.5) | (245) | (311) | (165) | (303) | (1,661.5) |
| | 利用率 | 92.0% | 48.2% | 43.4% | 31.0% | 40.1% | 50.9% |

(2)利用延べ人数

| | | 体育室 | 機能訓練室 | 教養室 | 和室 | 教室 | 合計 |
|----|----------|---------|---------|---------|-------|---------|----------|
| R4 | 利用人数(延べ) | 19,484 | 4,686 | 6,203 | 2,455 | 4,908 | 37,736 |
| | (うち障害者) | (8,487) | (1,566) | (2,743) | (782) | (1,785) | (15,363) |
| R3 | 利用人数(延べ) | 15,254 | 3,086 | 3,913 | 2,039 | 3,312 | 27,604 |
| | (うち障害者) | (6,554) | (1,030) | (1,689) | (457) | (1,379) | (11,109) |

(3)個人利用

新型コロナウイルス感染症対策として、利用人数の制限や事前予約制など、利用者が安全に安心して利用できるよう、実施した。

単位:人

| 内容 | 実施日 | 大人 | | 小人 | | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 障害者 | その他 | 障害者 | その他 | |
| バドミントン | 24 | 1 | 17 | 0 | 6 | 24 |
| 卓球 | 24 | 8 | 101 | 0 | 16 | 125 |
| 合計 | — | 9 | 118 | 0 | 22 | 149 |

(4)けやき体育館・けやき会館合同防災訓練の実施

ア 第1回総合防災訓練

- ① 実施日 9月16日(金)
- ② 実施施設 相模原市立けやき体育館及びけやき会館
- ③ 訓練内容 大規模地震発生及び地震発生に伴う火災想定。避難誘導、伝達・通報、及び消火器等操作訓練。

イ 第2回総合防災訓練

- ① 実施日 2月26日(日)
- ② 実施施設 相模原市立けやき体育館及びけやき会館
- ③ 訓練内容 大規模地震発生想定。避難誘導及び伝達・通報等訓練。

(5)障害者就労体験実習の受入れ

松が丘園就労援助センターと連携し、けやきカフェにおいて、障害のある方の就労体験実習を受け入れた。

| 年度 | 日数 | 人数 |
|----|----|----|
| R4 | 37 | 8 |
| R3 | 43 | 10 |

(6)福祉求人閲覧コーナーの設置

松が丘園の施設支援事業と連携し、けやき体育館への一般来場者が障害福祉サービス事業所の求人情報を常時閲覧できるよう、福祉求人閲覧コーナーを設置した。

(7)インターンシップの受入れ

松が丘園の多機能型事業所自立訓練事業と連携し、インターンシップ(職業体験)を受け入れた。

| 年度 | 日数 | 人数 |
|----|----|----|
| R4 | 14 | 7 |
| R3 | 6 | 2 |

(8)けやきカフェの経営

新型コロナウイルス感染拡大防止のために実施すべき事項を定めた「けやきカフェ再開に係る実施要項」に基づき、座席数及び入店人数の制限を行うなどの感染症対策を取りながら、けやきカフェを運営した。また、簡易容器によるテイクアウト販売を行った。

地域における公益的な取組の一環として、地域のこどもとその保護者や何らかの要因で社会と接点が少ない方などの居場所づくり、情報交換の場づくりを目的に「みんなのけやきカフェ」を実施し、低額での食事提供及びポッチャ体験を行った。

ア 営業日:月曜日から金曜日まで。障害者余暇活動支援事業イベント開催時の土日臨時営業。

イ 営業時間:午前11時30分から午後2時30分まで

ウ 売上等

| 年度 | 営業日数 | 売上 | 一日平均売上 |
|----|------|------------|---------|
| R4 | 244 | 3,275,550円 | 13,424円 |
| R3 | 242 | 2,158,920円 | 8,921円 |

エ みんなのけやきカフェ*地域における公益的な取組再掲

単位:人

| 内容 | 実施日 | こども | 大人 | 合計 |
|--------|----------|-----|----|-----|
| 食事の提供 | 3月21日(火) | 3 | 23 | 26※ |
| ポッチャ体験 | 3月21日(火) | 2 | 2 | 4 |

※「みんなのけやきカフェ」後に実施した「きまみにカローリング&ポッチャ」(障害者余暇活動支援事業)に26名のうち11名の方が参加した。

(8)障害者地域就労援助・けやき相談センターの運営

ハローワーク相模原、市役所及びウェルネスさがみはらと近い立地であるけやき体育館の利便性を活かし、障害者地域就労援助センターのランチ機能として障害者就労相談の利便性向上を目的に設置した「障害者地域就労援助・けやき相談センター」において、新規の相談 28 件の対応を行ったほか、就労援助センターと連携した相談を 68 件実施した。

9 けやき体育館

(2)障害者余暇活動支援事業

1 事業概要

障害者がスポーツや余暇活動により、日常生活をより楽しんで充実できるよう、パラスポーツ大会の支援、専門的なスポーツ指導体制の整備を図るとともに、スポーツ講座や文化講座及び各種イベントを行った。実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のために実施すべき事項を定めた「けやき体育館主催 障害者余暇活動支援事業(各種講座・イベント等)の再開に係る実施要項」に基づき、検温や消毒の実施、人数制限及び文化講座の体育室での開催など、感染症対策を取りながら実施した。一部講座は ZOOM によるオンライン講座と対面講座を同時進行で実施した。

2 事業内容

(1)パラスポーツ普及啓発事業の実施

東京2020パラリンピック競技大会のレガシーとして、パラスポーツ定着に向け、ボッチャ競技大会の開催、車いすテニスなどパラスポーツ体験会の開催のほか、「さがみはら“ゆめ”プロジェクト実行委員会」及び「共にささえあい生きる社会パラスポーツ普及啓発実行委員会」の委員として、イベントに協力した。また、地域のパラスポーツ体験会へ訪問指導を行うなど、パラスポーツの普及に努めた。

ア パラスポーツ体験会の実施

単位:人

| 内容 | 実施回数 | 参加者 | ボランティア | 合計 |
|--------------------|------|-----|--------|-----|
| ふらっとボッチャ(ボッチャ体験会) | 2 | 38 | 2 | 40 |
| 車いすバスケットボール体験会 | 2 | 27 | 6 | 33 |
| 車いすテニス体験会 | 2 | 74 | 16 | 90 |
| ボッチャ練習会(大会参加希望者対象) | 3 | 36 | 2 | 38 |
| 合計 | 9 | 175 | 26 | 201 |

イ パラスポーツ大会の実施

東京2020パラリンピック競技大会の正式種目であるボッチャ競技の大会を開催した。開催に当たっては、障害の有無にかかわらず、誰もが参加できることとし、地域の方と一緒に楽しく交流できる場とした。

| 内容 | 実施日 | 参加チーム数 |
|-----------------|-----------|--------|
| 第3回ボッチャ大会～けやき杯～ | 10月16日(日) | 10 |

ウ さがみはら“ゆめ”プロジェクト実行委員会

| 内容 | 実施日 |
|---|-----------|
| いろいろな障害者テニス体験会 | 12月18日(日) |
| | 1月14日(日) |
| 第2回 さがみはら“ゆめ”プロジェクト ～みんなで色々な障害者テニスをやってみよう～in 小倉テニスコート | 2月19日(日) |

エ 共にささえあい生きる社会パラスポーツ普及啓発実行委員会

| 内容 | 実施日 |
|---|-----------|
| 「ねんりんピックかながわ2022」にてパラスポーツの体験会 ※ブラインドサッカー体験指導 | 11月13日(日) |

オ パラスポーツ訪問指導及びコーディネートの実施

| 内容 | 実施日 |
|---|-----------------------|
| 障害者支援センター多機能型事業所就労継続支援 B 型事業(松が丘園) 自立促進プログラム 地域の社会資源を知る「運動編」※フライングディスク体験指導 | 5月30日(月) |
| 大野台公民館 ボッチャ審判講習会 | 6月4日(土) |
| 大野台公民館 ボッチャ大会 | 6月12日(日) |
| 横山公民館高齢者学級「ボッチャをやろう！」 | 6月16日(木) |
| 相模原市身体障害者連合会「第17回さがみはらスポーツフェスティバル」フライングディスク体験 ※指導補助 | 10月10日(月) |
| 麻溝台中学校「総合的な学習の時間(相模原探訪)」 ※フライングディスク、サウンドテーブルテニス体験指導、障害当事者講話(視覚障害者) | 11月17日(木) |
| 障害者支援センター多機能型事業所(松が丘園)利用者運動会 ※ボッチャ大会審判 | 12月2日(金) 12月15日(木) |
| 市スポーツ協会 相模原市スポーツ少年団スポーツ交流事業 ※ブラインドサッカー体験指導、フライングディスク体験指導 | 12月17日(土) |
| 神奈川県立相模原総合高等学校 「介護福祉基礎」※ボッチャ体験指導 | 1月18日(水) |

(2) スポーツ講座の実施

新型コロナウイルス感染症対策として、一部講座を ZOOM によるオンラインと対面の同時開催で行った。

単位:人

| 内容 | 実施回数 | 障害者 | ボランティア | 付添い | 合計 |
|---|------|-----|--------|-----|-----|
| 免疫力アップ↑元気に健康アップ体操↑ (対面及び ZOOM によるオンライン講座)※ | 7 | 73 | 4 | 28 | 105 |
| 元気にパワーアップ体操 | 5 | 72 | 0 | 26 | 98 |
| 元気にパワーアップ体操 (夏季期間、動画上映による自主練習を実施) | 2 | 7 | 0 | 1 | 8 |
| 楽しく♪エアロビクス | 3 | 36 | 0 | 16 | 52 |
| 楽しく♪フラダンス | 2 | 24 | 3 | 13 | 40 |
| 合計 | 19 | 212 | 7 | 84 | 303 |

※ オンライン参加は 3 事業所。

(3) ふれあい文化講座の実施

単位:人

| 内容 | 実施回数 | 障害者 | ボランティア | 付添い | 合計 |
|---------------------|------|-----|--------|-----|----|
| オリジナルキャラクターを描いてみよう♪ | 1 | 8 | 0 | 1 | 9 |
| 楽しく♪音楽&リズム | 3 | 40 | 3 | 14 | 57 |
| 合計 | 4 | 48 | 3 | 15 | 66 |

(4) 「きままシリーズ」の実施

休日の過ごし方がわからない、運動をしたいが相手がいない、対人で将棋を指したいが相手がいない等の困り感を抱えている障害のある方を対象に、ボランティアと一緒に楽しむ「きままに〇〇」「ふらっとアート」を実施した。実施に当たっては、事前予約なしで、当日好きな時間に好きな時間だけ参加できる、参加者に負担のない気軽に参加できる事業として実施した。

「きままにカローリング&ボッチャ」及び「きままにスポーツ」の一部は、障害の理解促進及びパラスポーツの普及啓発を図るため、障害のあるなしに関わらず、誰もが参加出来ることとした。実施に当たっては、けやき体育館利用団体や地域活動団体(相模原市レクリエーション協会)に協力を依頼した。

「ふらっとアート」の一部は、「アートラボはしもと」とのコラボ編とし、「あつまれ!ダンボ☆スター」と題し、障害者週間に開催するイベントの装飾を段ボールで制作した。開催に当たっては、誰もが参加出来ることとした。また、「株式会社東鈴紙器」に物品の協賛をしていただいた。

単位:人

| 内容 | 実施回数 | 障害者 | ボランティア | 付添い他 | 合計 |
|-----------------|------|-----|--------|------|-----|
| きままに卓球&バドミントン | 12 | 180 | 74 | 42 | 296 |
| きままに将棋デイ | 12 | 53 | 20 | 2 | 75 |
| ふらっとアート | 12 | 59 | 7 | 33 | 99 |
| きままにカローリング&ボッチャ | 12 | 79 | 82 | 45 | 206 |
| きままにスポーツ | 12 | 116 | 26 | 34 | 176 |
| 合計 | 60 | 487 | 209 | 156 | 852 |

(5) イベントの実施

単位:人

| 内容 | 開催日 | 出演者 | その他(観覧) | ボランティア | 合計 |
|----------|----------|----------------|---------|--------|----|
| 何でも♡発表会♪ | 3月24日(金) | 49 ※団体3、個人1 | 9 | 1 | 59 |

(6) 地域交流イベントの実施

障害の有無にかかわらず誰もが参加できるイベントや、障害者週間に合わせた「けやきウイーク」を開催した。

ア イベントの開催

単位:人

| 内容 | 実施日 | 障害者 | その他 | ボランティア | 合計 |
|--|----------|-----|-----|--------|----|
| 科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー ホバークラフト ※トヨタ自動車株式会社 トヨタ技術会 協力 | 9月17日(土) | 10 | 15 | 4 | 29 |
| ボッチャ体験教室 ※あじさいメイツ共催事業 | 9月25日(日) | 4 | 8 | 1 | 13 |
| 合計 | 2日間 | 14 | 23 | 5 | 42 |

イ けやきウイークの実施

パラスポーツの普及啓発、障害及び障害のある方への理解・啓発を目的に、障害者週間に合わせ、パラスポーツ体験会や作品展示等を行った。開催に当たっては、けやき体育館利用団体や地域活動団体等に協力を依頼した。

| 内容 | 実施日 | 延べ人数 |
|---|----------------------|------|
| パラスポーツ体験会 VR チェアスキー(日本スキー障害者連盟・神奈川リハビリテーション病院 協力) 車いすバスケットボール、スルーネットピンポン、フライングディスク、ボッチャ ブラインドサッカー、あつまれ！ダンボ☆スター 工作コーナー、けん玉 似顔絵コーナー | 12月3日(土) 12月4日(日) | 597 |
| パラアスリート写真展示(東京ガスネットワーク株式会社 協力) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレートーチ、ユニフォーム展示 缶バッジ制作体験 | 12月3日(土) ~9日(金) | — |
| ふらっとボッチャ | 12月7日(水) 12月9日(金) | 16 |
| きままに卓球&バドミントン(特別編) | 12月8日(木) | 10 |

(7)作品募集

障害のある方がその人らしい表現に取り組める文化活動として、季節の作品を募集し、けやき体育館ロビーに展示した。

| 内容 | 作品募集期間 | 展示期間 |
|----------------------|--------------------------|---------------------------|
| ポカポカおさんぽ日和 春を探そう！ | 3月25日(金)から 4月30日(土)まで | 4月1日(金)から 5月10日(火)まで |
| 暑い夏を乗り切ろう！ 涼を求めて | 7月5日(火)から 8月31日(水)まで | 7月9日(土)から 9月9日(金)まで |
| 〇〇な秋みつけた！ | 9月5日(月)から 10月31日(月)まで | 9月10日(土)から 11月10日(木)まで |

(8)自主サークル活動支援

育成講座等を通じて結成されたサークルに対し、コーディネート、自主化等の支援を実施した。

| 対象サークル | 実施回数 | 延べ参加者数 | |
|---------------------|------|--------|--------|
| | | 障害者 | ボランティア |
| 手芸サークル あむあむ | 11 | 21 | 11 |
| ボウリングサークル ターキーズ | 11 | 33 | 10 |
| バスケットサークル 松が丘 BULLS | 30 | 244 | 36 |
| サッカーサークル 相模原 FC 松が丘 | 19 | 201 | 44 |
| 合 計 | 71 | 499 | 101 |

(9)ボランティア確保に向けての動き

登録ボランティアを対象に情報交換や相互の交流を目的とするボランティア交流会を実施するなど、障害者の余暇活動を支えるためのボランティア確保に努めた。

ア ボランティア登録者数(3月末現在)

| 年度 | 登録ボランティア者数 |
|----|------------------|
| R4 | 43 (うち新規登録者数 6名) |
| R3 | 38 (うち新規登録者数 6名) |

イ ボランティア交流会の実施

| 実施日 | 参加者数 |
|---------|------|
| 7月3日(日) | 10名 |

(10)レクリエーション支援研修の実施

松が丘園 福祉研修センターとの連携事業として、障害のある方の余暇活動参加への理解、支援者の養成を目的に「レクリエーション支援研修」を開催した。神奈川県総合リハビリテーション病院 体育科に依頼し、地域でスポーツを楽しむ工夫を実技中心に学ぶ機会とした。

| 実施日 | 参加者数 |
|----------|------|
| 3月15日(水) | 14名 |

(11)情報提供

「けやき体育館通信」及び事業団ホームページを活用し、障害者スポーツやレクリエーション等の情報提供を行うとともに、サークル活動・障害者団体等の活動情報提供を行った。

また、Twitter(アカウント名:けやき体育館)を利用し、即時性のある情報等の周知に活用した。

ア けやき体育館通信発行 6回
イ Twitter ツイート回数 347回

社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団

令和4年度 福祉研修センター 研修実施状況報告

【障害福祉サービス事業所等職員対象】

| 区分 | 研修名 | 講師 | | 実施日時 | 実施方法 | 参加者数 | 昨年度の参加者数 | | | |
|---------------------------|--|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------|--|--------------------------|------------------------------|----------|----|----|
| | | 所属等 | 氏名 | | | | | | | |
| 障害福祉基礎研修 | 基礎Ⅰ | A1 障害福祉制度の基礎 | 桜美林大学 | 谷内 孝行氏 | 基礎 | 5月26日(月)午後2時から午後4時まで | オンライン | 36 | 24 | |
| | | A2 障害者の理解 | 相模原市社会福祉事業団 | 渋谷 美紀氏 | 基礎 | 6月13日(月)午前10時から正午まで | オンライン | 40 | 32 | |
| | | A3 障害児の理解 | 鶴見大学短期大学部 | 河合 高敏氏 | 基礎 | 6月10日(金)午後2時から午後4時まで | オンライン | 34 | 14 | |
| | | A4 相模原市の障害福祉制度 | 相模原市中央高齢・障害者福祉課 | 広谷 健次氏 多良 貴絵氏 | 基礎 | 8月29日(月)午後2時から午後4時まで | オンライン | 31 | 16 | |
| | | A5 精神障害者支援の助っ人とは? | 東海大学 | 中越 章乃氏 | 基礎 | 12月6日(火)午後2時から午後4時まで | オンライン | 20 | 24 | |
| | | A6 最新の障害福祉の動向 | 全国手をつなぐ育成会 | 又村 あおい氏 | 基礎 | 1月7日(土)午前10時から正午まで | 対面研修 | 22 | 27 | |
| | | A7 | 虐待防止・権利擁護研修① | 日本社会事業大学 | 曾根 直樹氏 | 基礎 | 10月31日(月)午後1時から午後5時まで | 対面研修 | 62 | 45 |
| | | | 虐待防止・権利擁護研修② | さがみはら成年後見・あんしんセンター | 田代 秀之氏 | 基礎 | 11月29日(火)午後5時30分から午後7時30分まで | 対面研修 | 35 | 27 |
| | | | 虐待防止・権利擁護研修③ | (一社)全国手をつなぐ育成連合会 | 又村 あおい氏 | 基礎 | 12月16日(金)午前9時30分から午前11時30分まで | 対面研修 | 35 | 15 |
| | 虐待防止・権利擁護研修④ | | 相模原市高齢・障害者福祉課 相模原市中央子育て支援センター | 羽場 建護氏 今井 亮平氏 | 基礎 | 1月20日(金)午前9時30分から正午まで | 対面研修 | 15 | 26 | |
| | 基礎Ⅱ | B1 ストレngths・エンパワメントを知る | 相模原市社会福祉事業団 | 小林 麻衣子氏 | 基礎 | 7月21日(木)午後2時から午後4時まで | オンライン | 22 | 12 | |
| | | B2 記録の方法 | 貴志園在宅支援部長 | 小川 陽氏 | 基礎 | 7月2日(土)午前10時から正午まで | オンライン | 29 | 12 | |
| | | B3 対人支援技術の基礎を学ぼう | 桜美林大学 | 谷内 孝行氏 | 基礎 | 10月3日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 31 | 19 | |
| | | B4 支援に役立つ面接技術 | みやぎ心のケアセンター | 片柳 光昭氏 | 基礎 | 6月26日(日)午後1時から午後5時まで | オンライン | 13 | 12 | |
| | | B5 相模原市障害福祉の歴史 | 田園調布学園大学 | 隅河内 司氏 | 基礎 | 8月22日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 23 | | |
| | | B6 対人支援の専門職とは | 田園調布学園大学 | 松本 葉子氏 | 基礎 | 8月24日(水)午後2時から午後4時まで | オンライン | 37 | | |
| | | B7 コミュニティーソーシャルワーク | 相模原市社会福祉協議会 | 梶原 賢一郎氏 | 基礎 | 10月4日(火)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 15 | | |
| | | B8 スーパーバージョン | 星槎大学 | 堀越 由紀子氏 | 基礎 | 10月11日(火)午後2時から午後4時30分まで | 対面研修 | 15 | | |
| | | B9 | ソーシャルワークアプローチ研修 | 相模原市社会福祉事業団 | 小林 麻衣子氏 北澤 和美氏 | 基礎 | 10月17日(月)午後2時から午後4時30分まで | 対面研修 | 23 | |
| | | | | | | | | | | |
| 支援技術向上研修(相談) | C1 地域生活を支援するために必要な視点 | 事例検討 | なでしこメンタルクリニック院長 | 白石 弘巳氏 | 応用 | 8月5日(金)午後3時から午後5時まで | 対面研修 | 24 | | |
| | | 精神障害者の家族支援 | | | | 応用 | 9月2日(金)午後3時から午後5時まで | 対面研修 | 15 | |
| | | | | | | 応用 | 10月7日(金)午後3時から午後5時まで | 対面研修 | 21 | |
| | C2 医療観察法を学ぶ | 横浜保護観察所社会復帰調整官 相模原市精神保健福祉センター | 新築 勇太郎氏 小貫 貴氏 新井 純太郎氏 | 応用 | 6月21日(火)午後2時から午後4時まで | オンライン | 31 | | | |
| | C3 サービス等利用計画と個別支援計画の関係 | いそご地域活動ホーム いがき | 渡邊 史朗氏 | 応用 | 10月14日(金)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 23 | | | |
| | C4 面接トレーニング | 日本社会事業大学大学院 | 古屋 龍太氏 | 応用 | 11月7日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 30 | | | |
| C5 相模原市の相談支援体制と障害者自立支援協議会 | 相模原市社会福祉事業団 | 小林 麻衣子氏 北澤 和美氏 | 応用 | 12月12日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 40 | | | | |
| C6 事例検討会の方法 | 田園調布学園大学 | 松本 葉子氏 | 応用 | 2月14日(火)午後2時30分から午後5時まで | 対面研修 | 24 | | | | |
| 支援技術向上研修(介護) | D1 「こころ良さ」を自指して 身体メカニズムと介助法ポジショニング等 「こころ良さ」を自指して 呼吸介助法 | 相模原療育園 | 樋口 滋氏 | 応用 | 11月15日(火)午後6時から午後8時まで | オンライン | 22 | | | |
| | | | | | 応用 | 12月13日(火)午後6時から午後8時まで | オンライン | 21 | | |
| | D2 摂食研修・基礎編1 嚥下機能の基本 摂食研修・基礎編2 摂食の介助法 摂食研修・応用編 重症心身障害児者の食べ方、口腔内観察、 ケアの方法について | 昭和大学 | 渡邊 賢礼氏 石崎 晶子氏 | 応用 | 10月14日(金)午後5時30分から午後7時30分まで 11月11日(金)午後5時30分から午後7時30分まで | オンライン | 19 31 | 28 32 | | |
| | | | 石川 健太郎氏 | 応用 | 11月24日(木)午後5時30分から午後7時30分まで | オンライン | 28 | | | |
| 工賃アップセミナー | E1 コロナ禍における生産活動のありかた | 全国手をつなぐ育成会 | 又村 あおい氏 | 応用 | 5月21日(土)午前10時から午前11時30分まで | オンライン | 28 | | | |
| | E2 地域産業との連携を考える | (株)さがみはら産業創造センター | 金澤 信義氏 | 応用 | 3月14日(火)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 15 | | | |
| | E3 農福連携とは? | 農林水産省農福連携推進企画係 | 阿南 真太郎氏 | 応用 | 9月27日(火)午後2時から午後3時30分まで | オンライン | 22 | | | |
| | E4 工賃アップを推進するためには | あみ 施設長 | 鈴木 拓也氏 | 応用 | 7月8日(金)午後2時から午後4時まで | オンライン | 16 | | | |
| | E5 工賃アップに向けた商品の魅力アップへの秘訣 | (株)サクラレーディング | 小山 誠氏 | 応用 | 12月9日(金)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 14 | | | |
| テーマ別研修 | F1 福祉と教育の連携 | 相模原市立青少年相談センター | 渡邊 美貴子氏 | 全職員 | 7月20日(水)午後2時から午後4時まで | オンライン | 19 | | | |
| | F2 心を労うメンタルヘルスのおはなし | みやぎ心のケアセンター | 片柳 光昭氏 | 全職員 | 11月9日(水)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 37 | | | |
| | F3 レクリエーション支援研修 | 神奈川県総合リハビリテーションセンター 神奈川県川崎市川崎区病院 | 鯉田 亜矢氏 谷村 勇輔氏 | 全職員 | 3月15日(水)午後6時から午後8時まで | 対面研修 | 14 | | | |
| | F4 障害平等研修 | 桜美林大学 | 谷内 孝行氏 | 全職員 | 12月5日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 19 | | | |
| | F5 福祉と就労と雇用をつなぐツールとは何か | 筑波大学大学院 | 八重田 淳氏 | 全職員 | 9月21日(水)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 26 | | | |
| | F6 後見専門職研修 | 司法書士 | 鹿島 久実子氏 | 全職員 | 11月11日(金)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 18 | | | |
| | F7 就労定着支援とジョブコーチ | 神奈川県障害者職業センター 相模原市社会福祉事業団 | 新木 香友里氏 三島 広和氏 | 全職員 | 2月9日(木)午後3時30分から午後5時まで | 対面研修 | 21 | | | |
| | F8 実践発表会 | 津久井やまゆり園 | 永井 真司氏 | 全職員 | 2月22日(水)午後4時から午後5時30分まで | オンライン | 20 | | | |
| | F9 卒業後のわたしたち | 障害者支援センター松が丘園 | 多機能型事業所の皆さま | 全職員 | 3月14日(火)午前10時から正午まで | 対面研修 | 51 | | | |
| 法定研修 | G1 強度行動障害支援者養成研修(相模原市からの委託) | 募集要項のとおり | 募集要項のとおり | 全職員 | 11月21日(月)午前9時30分から午後5時30分まで 11月22日(火)午前9時30分から午後5時30分まで | 対面研修 | 52 | 28 | | |
| 管理職向け研修 | H1 虐待防止・権利擁護研修 | 社会福祉法人育桜福祉会 | 鈴木 謙之氏 | 管理職 | 1月11日(水)午後6時から午後8時まで | 対面研修 | 35 | | | |

※ 研修対象者の目安(基礎:主に職務経験1年目から3年目の新任職員を対象、応用:主に職務経験4年以上の職員を対象)

1340

【障害当事者、家族等向け】

| 区分 | 研修名 | 講師 | | 実施日時 | 実施方法 | 参加者数 | 昨年度の参加者数 | |
|-----------|------------------|-------------------------|---------------|------------------------------|----------------------|-------|----------|---|
| | | 所属等 | 氏名 | | | | | |
| 障害当事者向け研修 | I1 生活に関する力を高める講座 | 相模原市社会福祉事業団 基幹相談支援センター | 担当職員 | 2月17日(金)午後13時30分から午後14時30分まで | オンライン | 30 | | |
| | I2 自立促進当事者ミーティング | 相模原市社会福祉事業団 基幹相談支援センター | 担当職員 | 8月28日(日)午前10時30分から午前11時30分まで | オンライン | 4 | 5 | |
| | I3 | 聞こえにくい方のためのコミュニケーション教室① | NPO法人手話技能検定協会 | 谷 千香氏 | 2月8日(水)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 38 | |
| | | 聞こえにくい方のためのコミュニケーション教室② | 国際医療福祉大学三田病院 | 高橋 優宏氏 | 2月16日(木)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 20 | |
| 家族等向け研修 | I4 家族支援講座 | 相模原市社会福祉事業団 基幹相談支援センター | 担当職員 | 2月27日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 20 | | |
| | | | | | 10月7日(金)午前10時から正午まで | オンライン | 4 | 8 |

116

【市民等向け】

| 区分 | 研修名 | 講師 | | 実施日時 | 実施方法 | 参加者数 | 昨年度の参加者数 |
|---------|-----------|-------|--------|----------------------|------|--------|----------|
| | | 所属等 | 氏名 | | | | |
| 市民等向け講座 | J1 障害平等研修 | 桜美林大学 | 谷内 孝行氏 | 12月5日(月)午後2時から午後4時まで | 対面研修 | 8と共同開催 | |

0

総計

1456名